

古紙配合率問題イメージ調査 調査結果報告

2008年9月22日

目次

◆ I.調査概要	◆…2		
◆ II.サマリー	◆…3		
◆ III.調査結果詳細			
◆ i 日常における紙利用			
◆「原料:木材」の認知度	◆…5		
◆「原料:木材」に対する意識	◆…6		
◆紙製品使用頻度①	◆…7		
◆紙製品使用頻度②	◆…8		
◆紙使用時の留意点	◆…9		
◆私用紙選択時の重視点①	◆…10		
◆私用紙選択時の重視点②	◆…11		
◆オフィス用紙選択時の重視点①	◆…12		
◆オフィス用紙選択時の重視点②	◆…13		
◆「環境配慮」の内容	◆…14		
◆ ii 環境問題とリサイクル			
◆紙・パ業界の環境意識評価	◆…16		
◆紙の消費と森林破壊の関連	◆…17		
◆森林減少の要因	◆…18		
◆古紙利用率予想	◆…19		
◆「リサイクル」のイメージ	◆…20		
◆紙リサイクルの実践	◆…21		
◆リサイクル可否認知度	◆…22		
◆紙リサイクルの意識	◆…23		
◆個人でのリサイクル例	◆…24		
◆「再生紙」のイメージ	◆…25		
◆再生紙利用意識①	◆…26		
◆再生紙利用意識②	◆…27		
		◆ iii 古紙配合率偽装問題	
		◆古紙配合率偽装問題認知	◆…29
		◆偽装問題への見解	◆…30
		◆メーカー対応の評価	◆…31
		◆抛出金の評価	◆…32
		◆配合率実数表示の認知	◆…33
		◆配合率実数表示の評価	◆…34
		◆実数表示後の紙購入	◆…35
		◆偽装再発防止策	◆…36

調査目的

消費者の紙利用に対する意識、古紙リサイクルの現状認識、古紙配合率偽装問題に対する一般の方々の見解を伺う

調査方法

インターネット調査

調査地域

全国

調査対象者

15歳以上の男女

調査対象条件

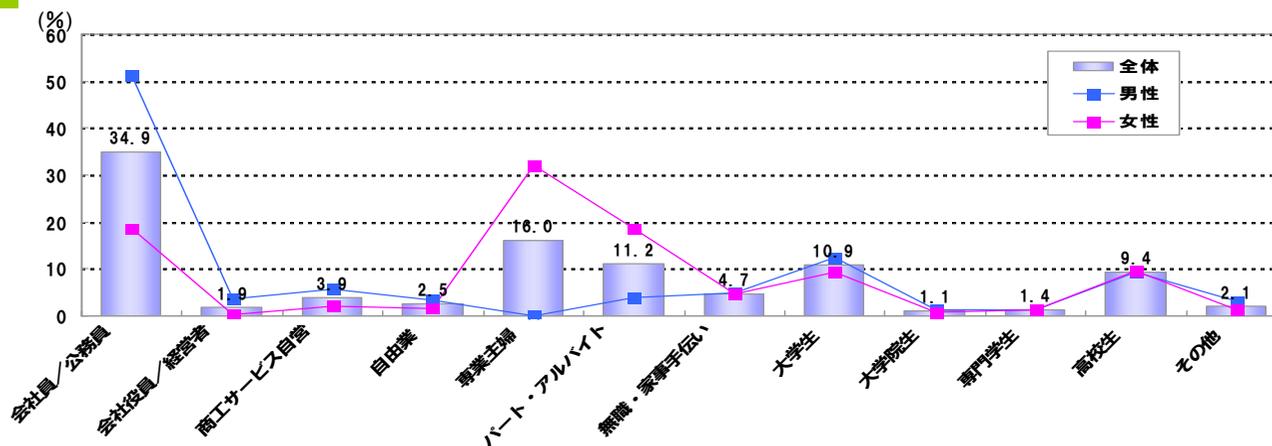
2008年7月25日(金)～29日(火)

サンプル数

1,000ss

割付

15～19歳/20代/30代/40代/50代以上、男女各100



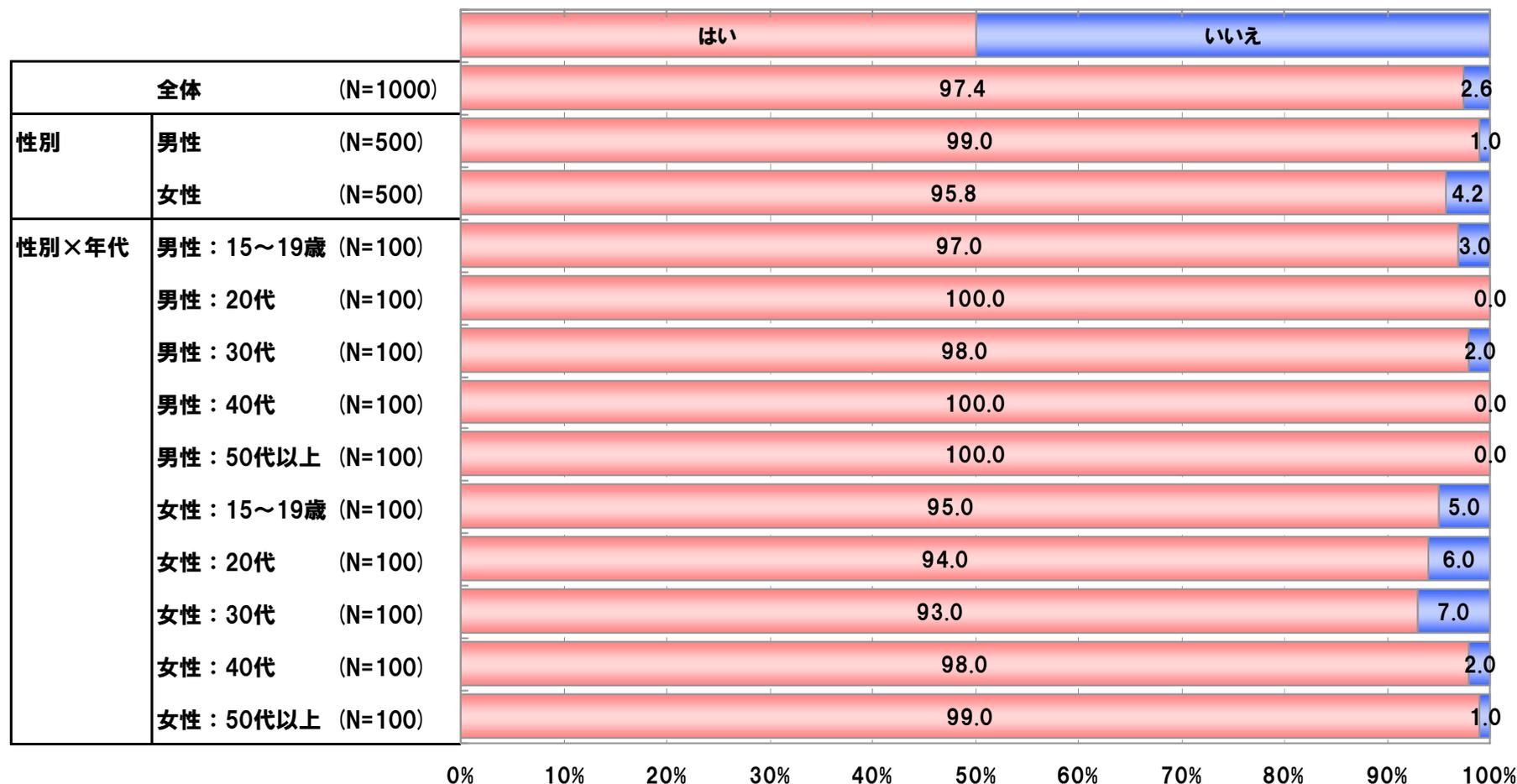
Ⅲ. 調査結果詳細

Ⅲ－ⅰ. 日常における紙利用

Q5 あなたは、紙の主な原料が「木材」であることは知っていましたか。[SA]

「紙の主原料=木材」は全数に近い認知率

- ◆ 全属性で90%を超える高い認知率を上げている。男性20代、40代、50代では100%に達した。
- ◆ 男性より女性の認知率がわずかに下回っている。特に、10代～30代は非認知者が5%以上出現している。

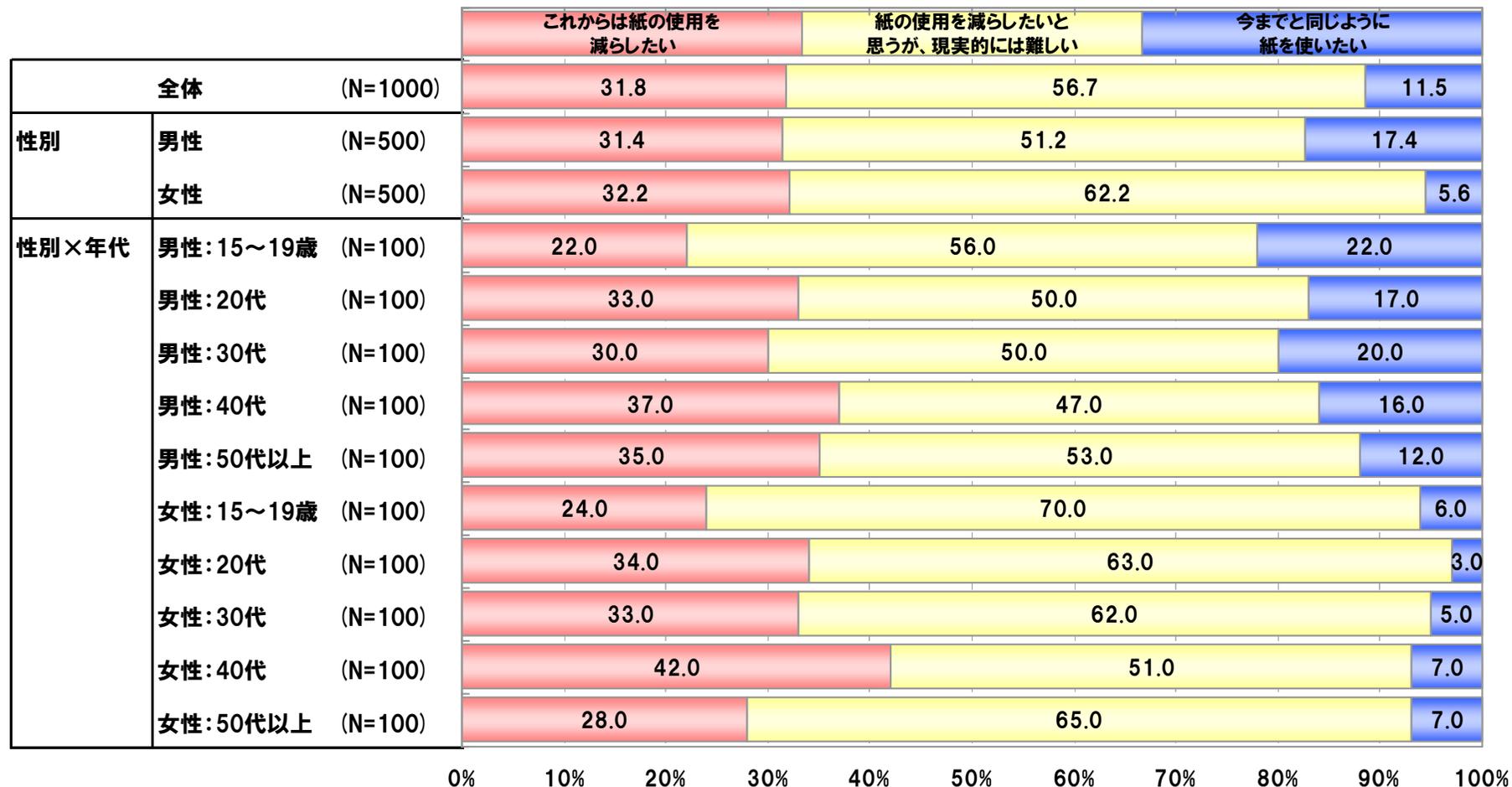


「原料:木材」に対する意識

Q6 あなたは「紙は木材を原料にして作られている」と聞いてどう思われますか。以下の中からひとつお選び下さい。[SA]

「減らしたいと思うが、現実的には難しい」が56.7%

- ◆ 積極的に「減らしたい」意向が最も高いのは男女とも40代。
- ◆ 「現実的には難しい」は女性が10ポイント以上上回っており、特に10代では70%に達した。
- ◆ 「今までと同じように使いたい」は男性が女性の約3倍。10～30代では20%前後が回答している。

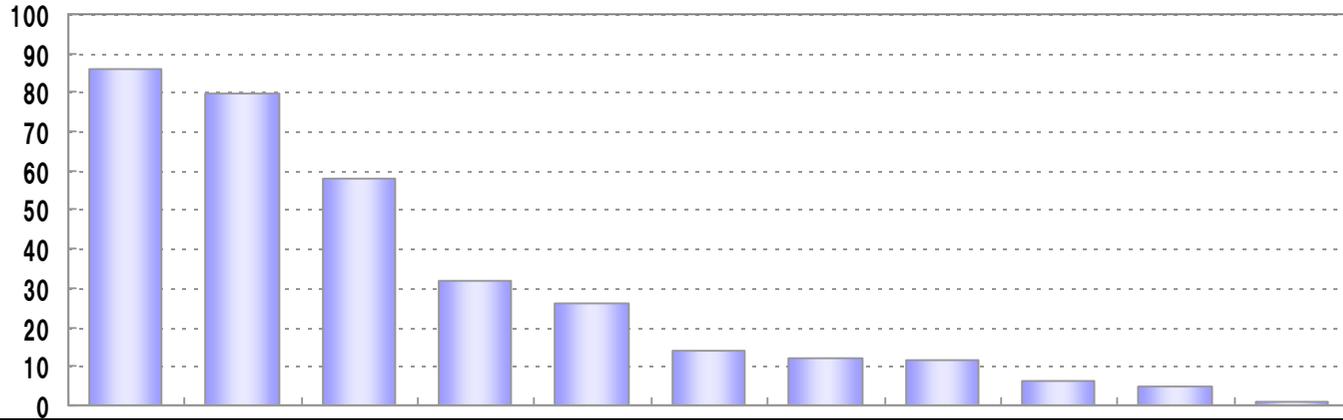


紙製品使用頻度①

Q7 あなたが日常生活で使用する頻度の高い紙製品は何ですか。あてはまるものをいくつでもお選び下さい。[MA]

最も高いのはトイレットペーパー(85.9%)。ティッシュ、コピー用紙が続く。

- ◆ 男女ともトイレットペーパー、ティッシュ、コピー用紙が1～3位。続いて男性はノート、女性はキッチンペーパーが4位となった。
- ◆ ノートは10代の約8割が回答。コピー用紙は30代以上の男性が高い数値を示している。



		サンプル数	トイレットペーパー	ティッシュ	コピー用紙	ノート	キッチンペーパー	段ボール	封筒	紙袋	はがき	紙箱	その他
全体		1000	85.9	79.5	57.8	31.9	26.2	14.2	11.9	11.5	6.1	5.0	0.8
性別	男性	500	78.6	74.0	67.2	31.6	12.0	13.8	9.8	8.0	3.6	3.6	1.0
	女性	500	93.2	85.0	48.4	32.2	40.4	14.6	14.0	15.0	8.6	6.4	0.6
性別×年代	男性:15～19歳	100	74.0	72.0	59.0	78.0	5.0	10.0	4.0	5.0	5.0	3.0	1.0
	男性:20代	100	72.0	77.0	58.0	36.0	8.0	15.0	13.0	10.0	2.0	3.0	1.0
	男性:30代	100	75.0	74.0	70.0	17.0	15.0	18.0	15.0	6.0	3.0	3.0	-
	男性:40代	100	81.0	73.0	76.0	11.0	18.0	10.0	7.0	4.0	2.0	-	2.0
	男性:50代以上	100	91.0	74.0	73.0	16.0	14.0	16.0	10.0	15.0	6.0	9.0	1.0
	女性:15～19歳	100	88.0	80.0	58.0	79.0	19.0	7.0	15.0	7.0	6.0	4.0	2.0
	女性:20代	100	93.0	89.0	48.0	27.0	41.0	17.0	7.0	12.0	4.0	8.0	-
	女性:30代	100	93.0	86.0	50.0	21.0	43.0	15.0	23.0	20.0	14.0	9.0	-
	女性:40代	100	94.0	84.0	39.0	18.0	42.0	13.0	11.0	11.0	7.0	6.0	-
	女性:50代以上	100	98.0	86.0	47.0	16.0	57.0	21.0	14.0	25.0	12.0	5.0	1.0

■ :全体値より+10%
■ :全体値より-10%

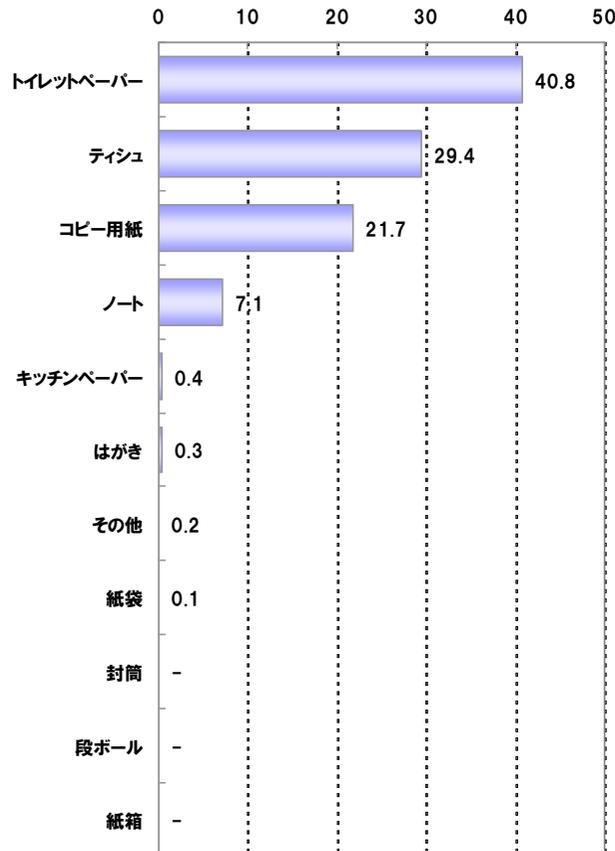
Q8 前問でお選びいただいた紙製品のうち、もっとも使用頻度の高い紙製品の上位3つをお選び下さい。[SA]

順位別では1位:トイレトペーパー、2位:ティッシュ、3位:コピー用紙が最多

- ◆ ティッシュとコピー用紙は各順位ごとに見てもそれぞれの上位3品目に入っている。
- ◆ 男女別では男性は1位:コピー用紙、2位:トイレトペーパー、3位:コピー用紙。女性は1位:トイレトペーパー、2位:ティッシュ、3位:キッチンペーパーが最多。

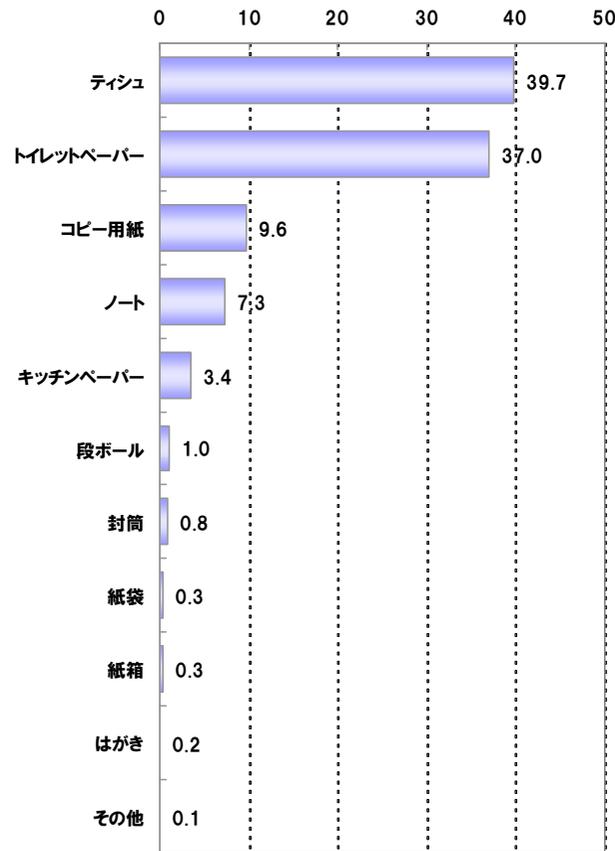
1位

N=全体:1000



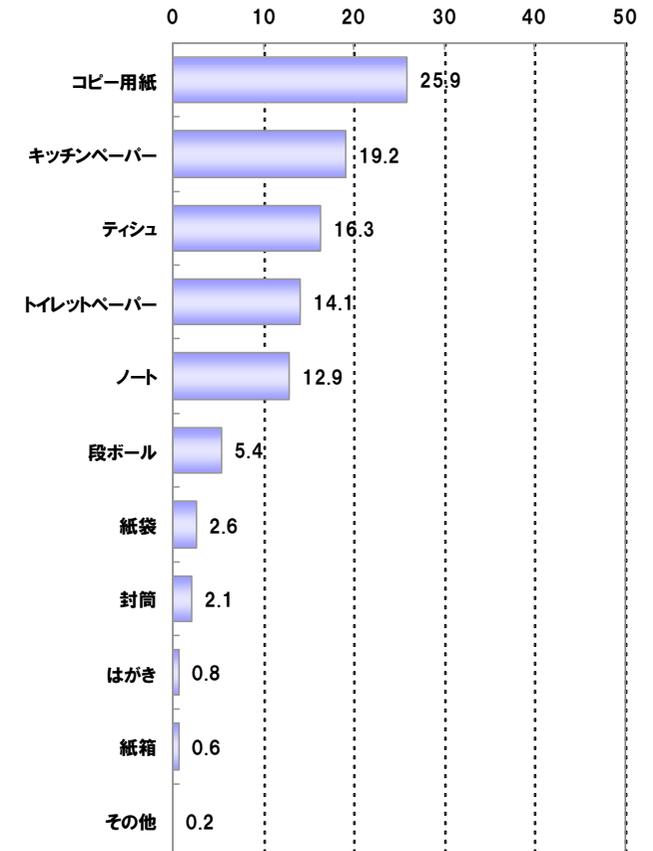
2位

N=全体:871



3位

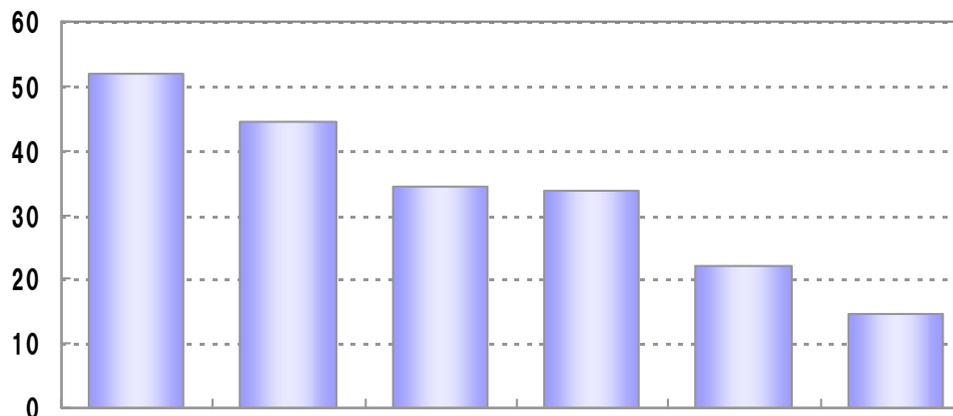
N=全体:652



Q9 あなたは、日常生活の中で紙の使用に当たって何に気を付けていますか。あてはまるものをいくつでもお選び下さい。[MA]

紙使用時に最も気を付けているのは「両面印刷する」(51.9%)

- ◆ 以下、「チラシなどの裏面を使う」(44.3%)、「簡易包装にする」(34.3%)と続く。
- ◆ 男女別では簡易包装が男女間で約2倍の開き。さらに年代別に見ると20～30代では女性の方が3倍以上回答している。

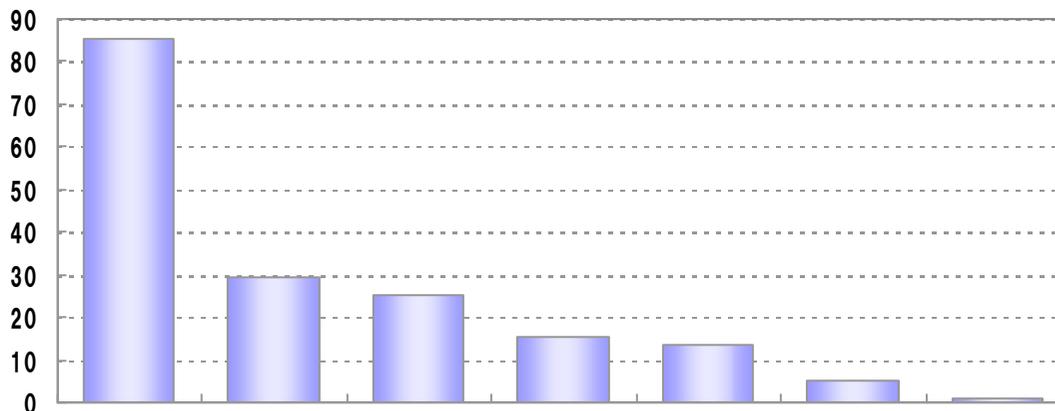


		サンプル数	両面印刷する	チラシなどの裏面を使う	簡易包装にする	プリンタをタテ	紙袋を断る	特に気な
全体		1000	51.9	44.3	34.3	33.7	22.2	14.6
性別	男性	500	52.2	36.0	20.0	36.2	15.4	17.6
	女性	500	51.6	52.6	48.6	31.2	29.0	11.6
性別×年代	男性:15～19歳	100	40.0	33.0	15.0	26.0	12.0	24.0
	男性:20代	100	50.0	32.0	13.0	29.0	16.0	25.0
	男性:30代	100	50.0	36.0	17.0	39.0	17.0	16.0
	男性:40代	100	57.0	33.0	23.0	42.0	11.0	15.0
	男性:50代以上	100	64.0	46.0	32.0	45.0	21.0	8.0
	女性:15～19歳	100	51.0	56.0	29.0	28.0	24.0	19.0
	女性:20代	100	53.0	52.0	43.0	26.0	29.0	11.0
	女性:30代	100	52.0	47.0	55.0	39.0	29.0	7.0
	女性:40代	100	60.0	52.0	55.0	39.0	32.0	8.0
	女性:50代以上	100	42.0	56.0	61.0	24.0	31.0	13.0

:全体値より+10%
 :全体値より-10%

個人使用の紙を選ぶ上で最も重視されるのは「価格」

- ◆ 以下、「品質」「環境配慮」と続く。
- ◆ 男女別では唯一「白さ」が約2倍の違いがあり、特に男性10代では3分の1以上が要求している。また女性の場合も10～20代で全体値を上回るが、30代以上では大きく減少する。



		サンプル数	価格	品質	環境配慮	丈夫さ	白さ	軽さ	その他
全体		1000	85.4	29.4	25.2	15.5	13.3	4.9	1.1
性別	男性	500	84.4	30.2	22.4	16.0	17.8	5.4	1.6
	女性	500	86.4	28.6	28.0	15.0	8.8	4.4	0.6
性別×年代	男性:15～19歳	100	82.0	37.0	20.0	24.0	34.0	6.0	1.0
	男性:20代	100	81.0	25.0	22.0	14.0	16.0	9.0	3.0
	男性:30代	100	80.0	27.0	19.0	14.0	11.0	4.0	2.0
	男性:40代	100	86.0	30.0	26.0	12.0	17.0	3.0	2.0
	男性:50代以上	100	93.0	32.0	25.0	16.0	11.0	5.0	-
	女性:15～19歳	100	84.0	22.0	21.0	17.0	21.0	4.0	-
	女性:20代	100	91.0	18.0	27.0	11.0	9.0	4.0	1.0
	女性:30代	100	84.0	29.0	34.0	14.0	3.0	3.0	-
	女性:40代	100	93.0	31.0	27.0	15.0	3.0	2.0	-
	女性:50代以上	100	80.0	43.0	31.0	18.0	8.0	9.0	2.0

：全体値より+10%

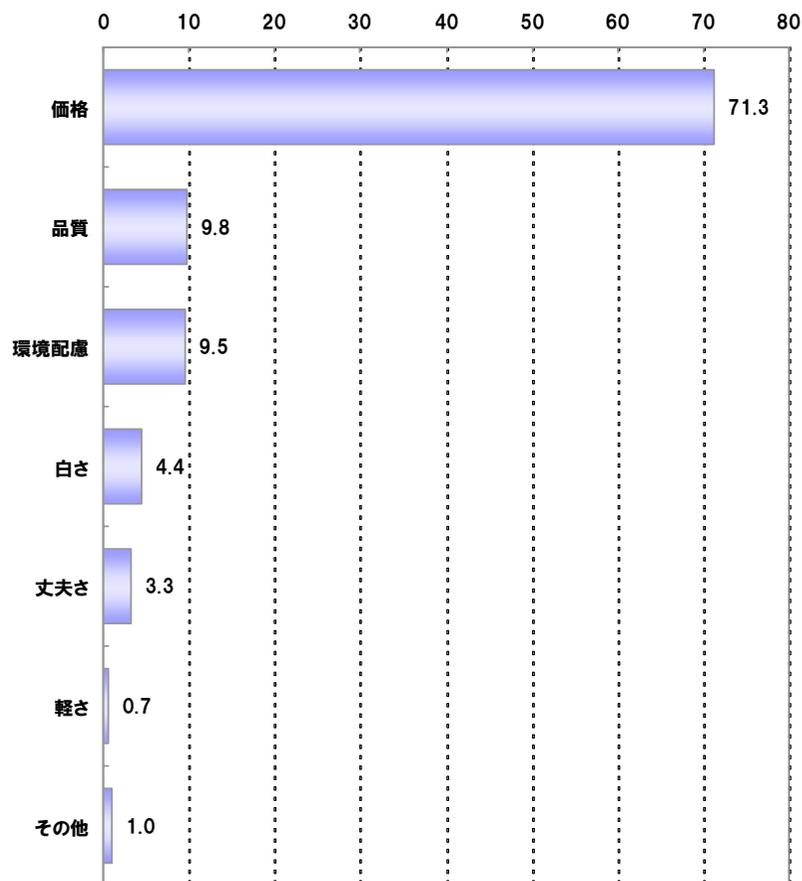
：全体値より-10%

順位別では1位:「価格」、2位:「品質」が最多

- ◆ 男女別では男女とも1位:価格、2位:品質。
- ◆ 性別×年代でも全10属性で価格が1位となった。

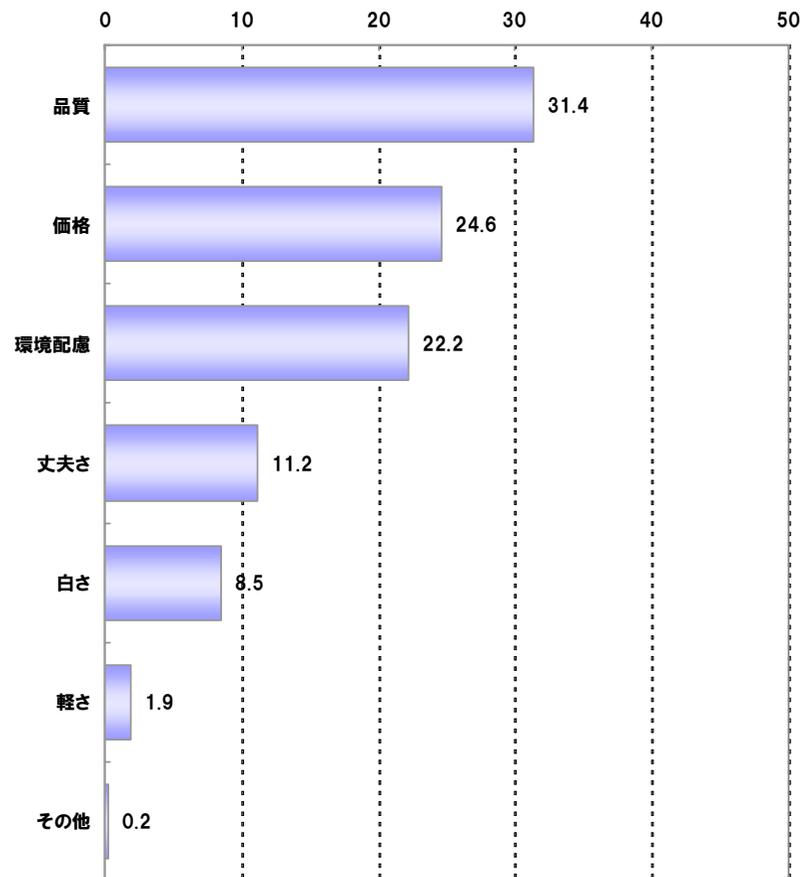
1位

N=全体:1000



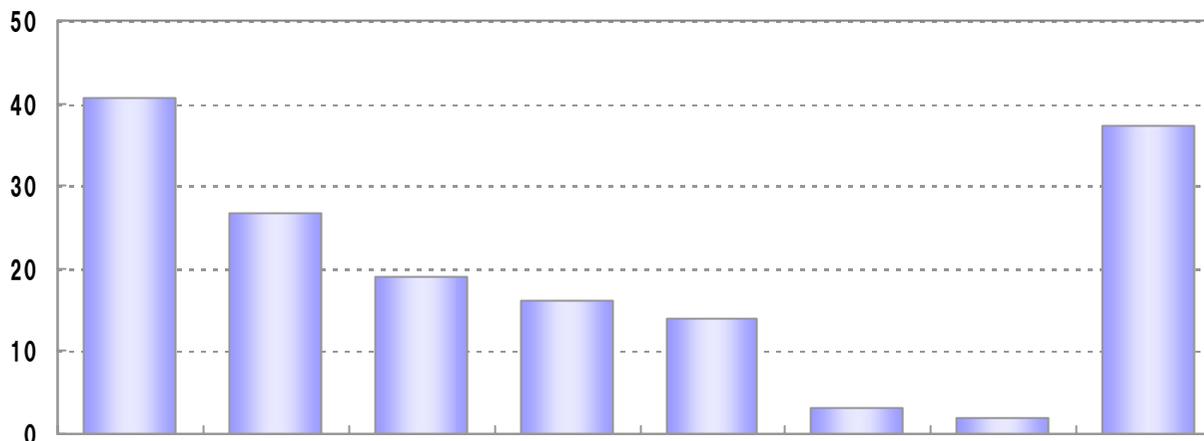
2位

N=全体:472



オフィス用紙の重視点も「価格」が1位(40.7%)

- ◆ 「特にない」(オフィス用紙にのみ設定の項目)の回答者も多く、2番目に多い。以下、「品質」「環境配慮」と続く。
- ◆ 男女別に見ると、「価格」「品質」「白さ」は男性の回答が高い。特に価格は年代を追うごとに回答率が上昇していく。



		サンプル数	価格	品質	環境配慮	白さ	丈夫さ	軽さ	その他	特にない
全体		1000	40.7	26.7	19.0	16.2	13.9	3.2	1.9	37.2
性別	男性	500	46.6	30.4	19.8	18.6	13.0	4.6	0.8	29.6
	女性	500	34.8	23.0	18.2	13.8	14.8	1.8	3.0	44.8
性別×年代	男性:15~19歳	100	35.0	26.0	11.0	26.0	16.0	6.0	-	45.0
	男性:20代	100	39.0	25.0	17.0	21.0	17.0	4.0	-	37.0
	男性:30代	100	44.0	35.0	19.0	16.0	13.0	5.0	-	27.0
	男性:40代	100	55.0	32.0	25.0	14.0	10.0	6.0	2.0	18.0
	男性:50代以上	100	60.0	34.0	27.0	16.0	9.0	2.0	2.0	21.0
	女性:15~19歳	100	30.0	17.0	13.0	19.0	12.0	-	1.0	50.0
	女性:20代	100	34.0	16.0	15.0	13.0	17.0	3.0	1.0	47.0
	女性:30代	100	37.0	29.0	22.0	17.0	14.0	1.0	1.0	43.0
	女性:40代	100	36.0	23.0	19.0	10.0	13.0	1.0	5.0	43.0
	女性:50代以上	100	37.0	30.0	22.0	10.0	18.0	4.0	7.0	41.0

■ :全体値より+10%

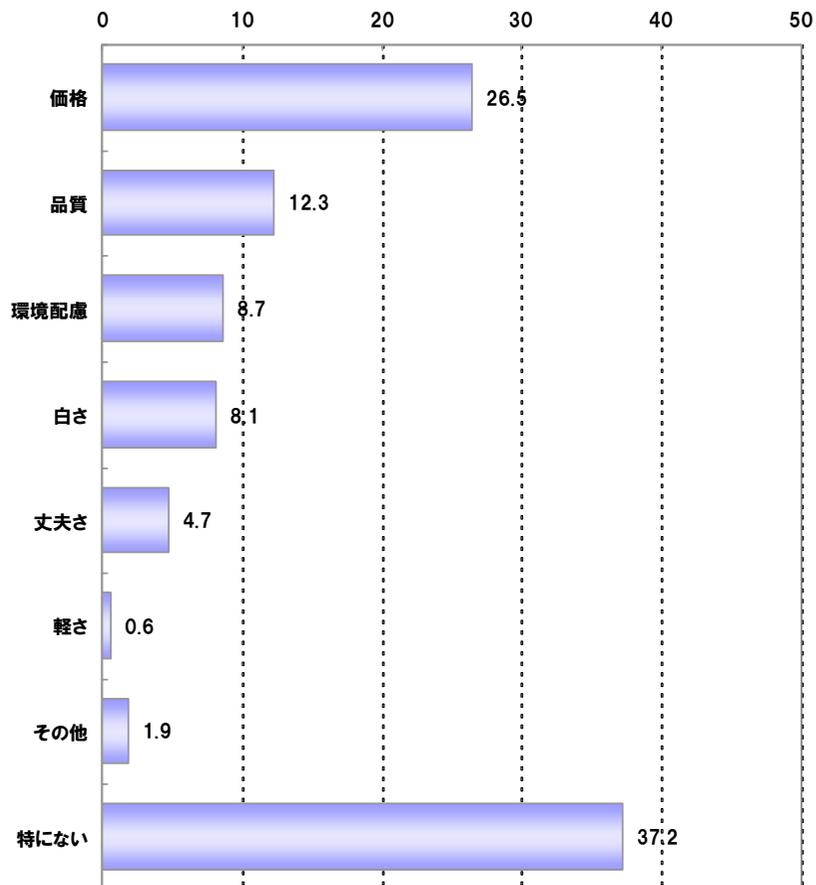
■ :全体値より-10%

順位別は1位:「特にない」、2位:「品質」が最多

- ◆ 1位で「特にない」が多くなったのは、前問で排他選択肢(他選択肢とあわせて回答できないもの)であることの影響が大きい。
- ◆ 性別で見ると、1位は男性が「価格」「特になし」「品質」と続き、女性では「特にない」「価格」「品質」の順となった。

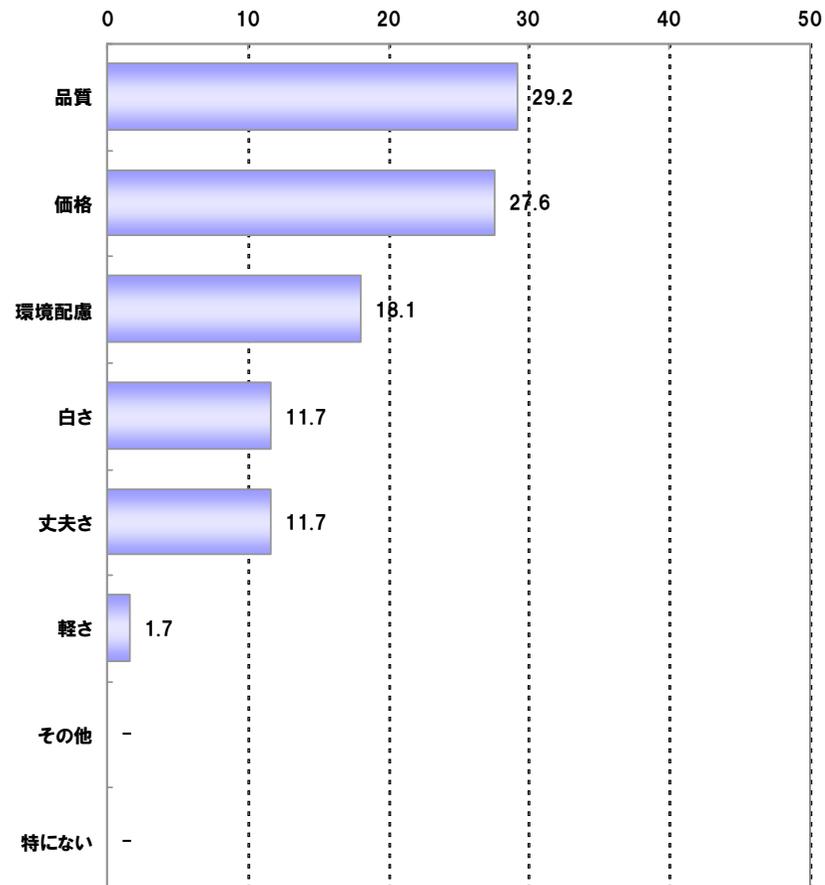
1位

N=全体:1000



2位

N=全体:359

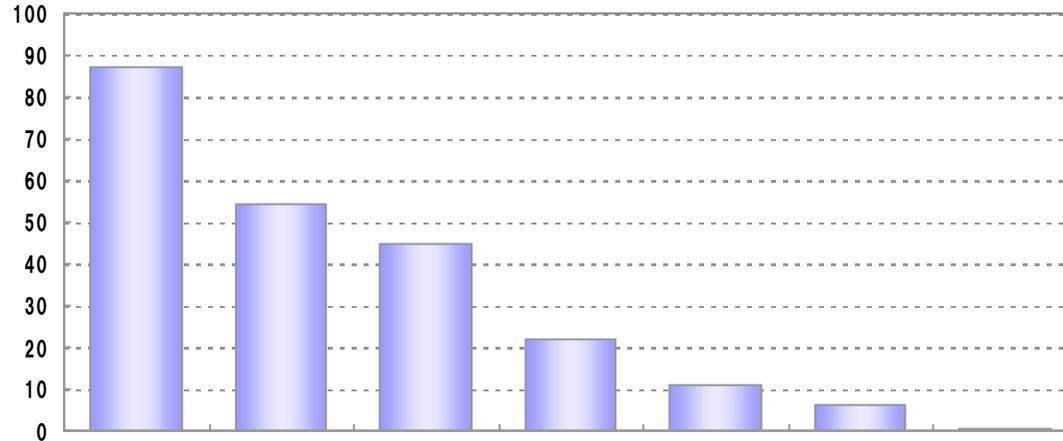


Q14 あなたの考える「紙を選ぶ上での環境配慮」とは何ですか。あてはまるものをいくつでもお選び下さい。[MA]

紙を選ぶ上での環境配慮は「古紙配合」が1位(87.0%)

- ◆ 以下、「環境に配慮した木材が使われていること」(54.4%)、「CO2の排出が少ないこと」(44.6%)と続く。
- ◆ 男女別では「木材パルプが使われていること」で女性が男性の2倍以上の出現率を上げている。

※対象:Q10またはQ12で「環境配慮」を選択した人



		サンプル数	古紙配合	環境に配慮した木材	CO2の排出が少ないこと	非木材パルプ	木材パルプ	軽いこと	その他
全体		316	87.0	54.4	44.6	21.8	10.8	6.3	0.6
性別	男性	146	84.2	52.1	41.8	24.7	6.2	7.5	0.7
	女性	170	89.4	56.5	47.1	19.4	14.7	5.3	0.6
性別×年代	男性:15~19歳	23	91.3	47.8	30.4	30.4	13.0	13.0	-
	男性:20代	28	78.6	60.7	53.6	21.4	3.6	7.1	-
	男性:30代	27	81.5	44.4	37.0	37.0	14.8	7.4	-
	男性:40代	34	79.4	61.8	44.1	26.5	2.9	5.9	2.9
	男性:50代以上	34	91.2	44.1	41.2	11.8	-	5.9	-
	女性:15~19歳	27	85.2	81.5	59.3	22.2	29.6	14.8	3.7
	女性:20代	32	96.9	50.0	46.9	12.5	25.0	6.3	-
	女性:30代	40	90.0	55.0	40.0	35.0	15.0	-	-
	女性:40代	35	85.7	45.7	45.7	8.6	5.7	5.7	-
	女性:50代以上	36	88.9	55.6	47.2	16.7	2.8	2.8	-

■ : 全体値より+10%

■ : 全体値より-10%

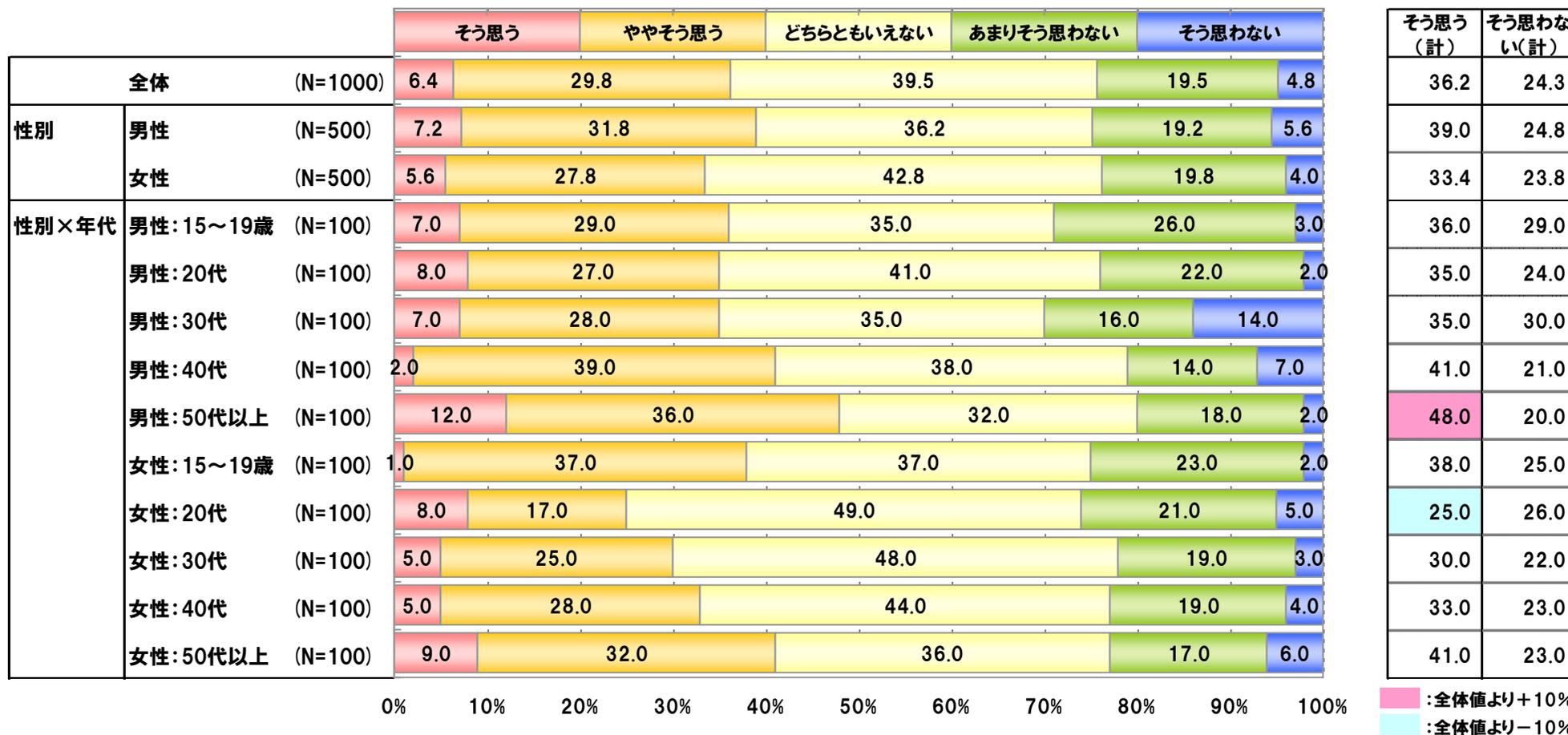
III. 調査結果詳細

III - ii. 環境問題とリサイクル

Q15 あなたは、「紙パルプ業界は環境問題に積極的に取り組んでいる」と思いますか。[SA]

環境問題への取り組みは36.2%が評価、24.3%が評価せず

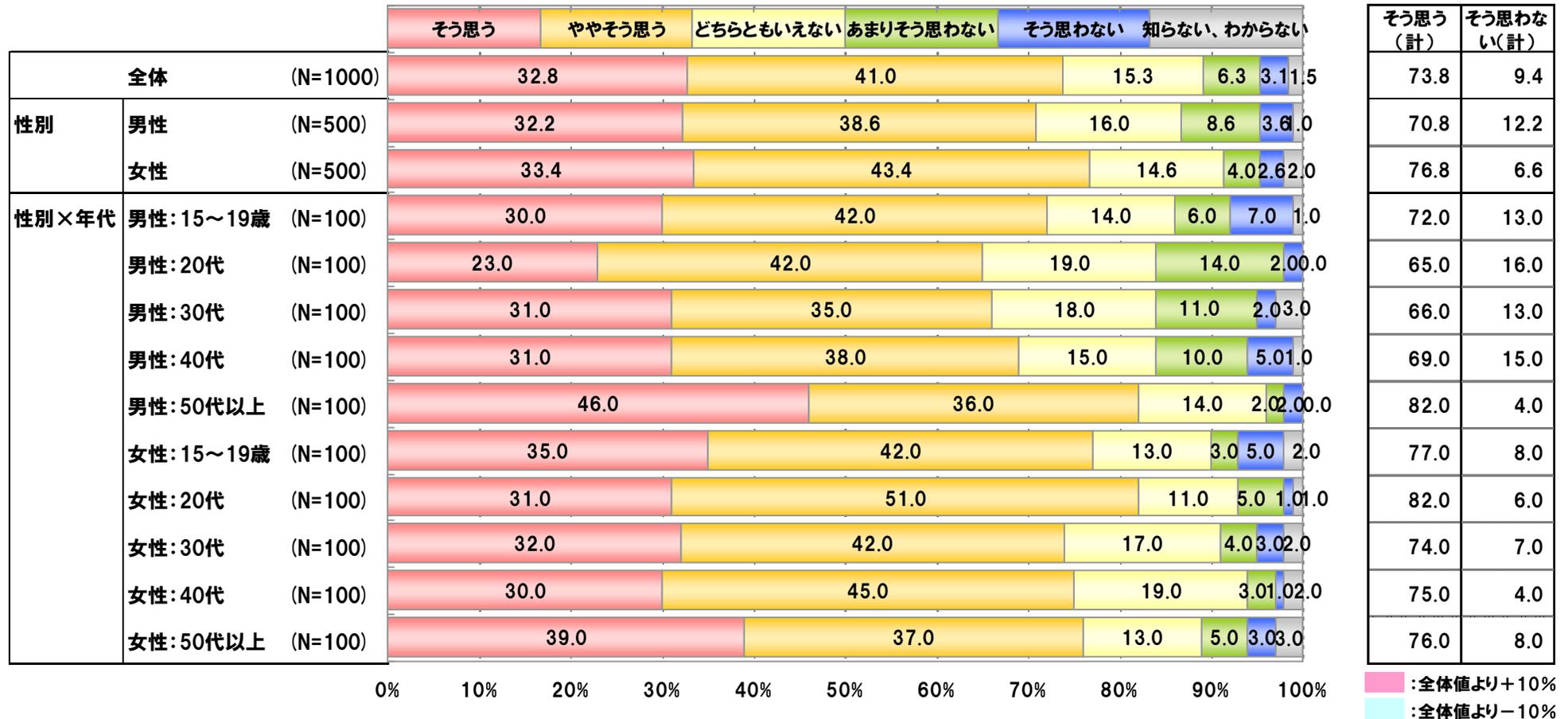
- ◆ 性別では「そう思う」「ややそう思う」の合計が男性が39.0%で、女性の33.4%を5.6ポイント上回った。
- ◆ 性別×年代で見ると男性50代以上が「そう思う」「ややそう思う」の計が最も高い。女性では10代が高い評価をしているが、20代に入ると急低下。しかし年代を追うごとに再度上昇していく。



Q16 あなたは、紙の消費と森林の減少に相関関係があると思いますか。[SA]

紙の消費と森林の減少は73.8%が「関係あり」

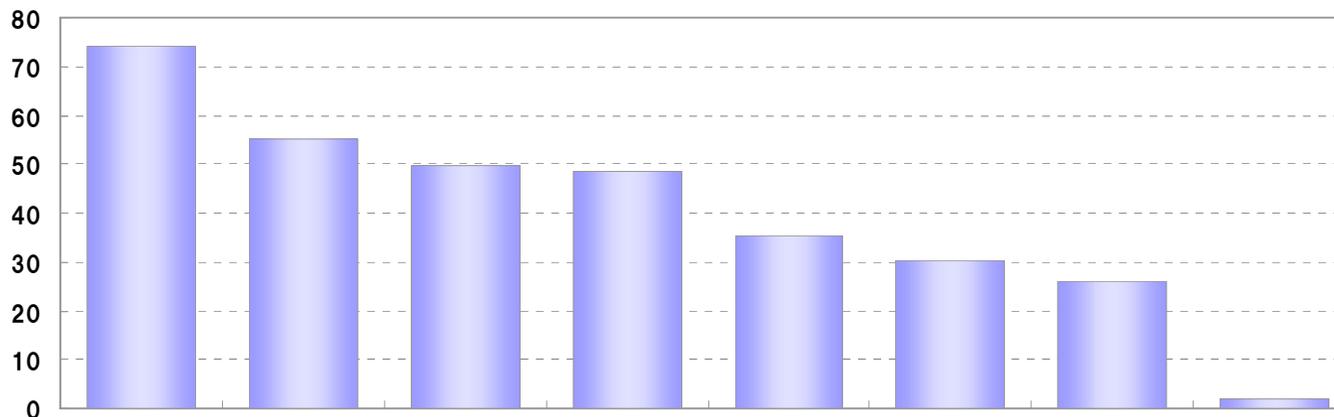
- ◆ 男女別では男性より女性の方が約6ポイント「そう思う」人が多い。
- ◆ 性別×年代でみると、男性の20代から40代にかけては全体値より肯定派が少なく、否定派がやや多いのが目を引く。ただし50代以上になると一転、肯定派の合計は80%を超えた。



Q17 あなたは、森林減少の要因は何だと思いますか。あてはまるものをいくつでもお選び下さい。[MA]

「都市開発」が最多、「違法伐採」「紙の消費」が続く

- ◆ 女性は総合結果と同じ「都市開発」「違法伐採」「紙の消費」と続くのに対し、男性は「都市開発」の次に「焼き畑」が入った。
- ◆ 「違法伐採」は女性50代以上、「紙の消費」は女性10～20代、「焼き畑」は男性10～20代が平均値を大きく上回っている。



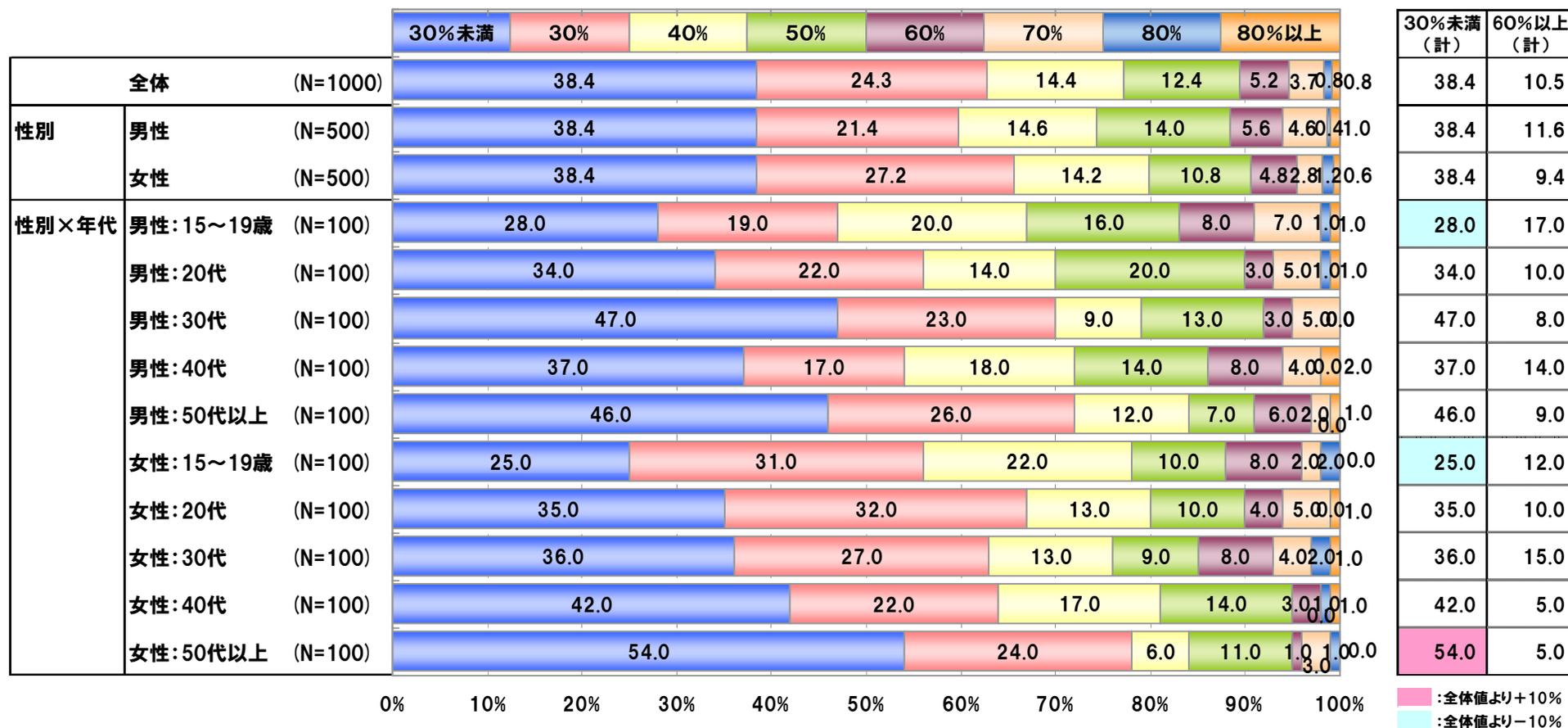
		サンプル数	都市開発	違法伐採	紙の消費	焼き畑	農地転用	森林火災	バイオ燃料	その他
全体		1000	74.0	55.1	49.6	48.4	35.4	30.1	26.0	2.1
性別	男性	500	70.0	51.4	44.6	55.6	39.6	33.4	29.2	1.8
	女性	500	78.0	58.8	54.6	41.2	31.2	26.8	22.8	2.4
性別×年代	男性:15～19歳	100	67.0	48.0	39.0	65.0	35.0	39.0	31.0	1.0
	男性:20代	100	72.0	51.0	47.0	61.0	34.0	27.0	33.0	-
	男性:30代	100	68.0	53.0	45.0	49.0	33.0	27.0	31.0	4.0
	男性:40代	100	72.0	43.0	41.0	46.0	44.0	36.0	24.0	3.0
	男性:50代以上	100	71.0	62.0	51.0	57.0	52.0	38.0	27.0	1.0
	女性:15～19歳	100	81.0	58.0	65.0	52.0	25.0	26.0	20.0	-
	女性:20代	100	80.0	58.0	60.0	44.0	25.0	24.0	26.0	1.0
	女性:30代	100	79.0	54.0	55.0	36.0	37.0	24.0	32.0	3.0
	女性:40代	100	77.0	56.0	43.0	32.0	29.0	36.0	19.0	1.0
	女性:50代以上	100	73.0	68.0	50.0	42.0	40.0	24.0	17.0	7.0

■ : 全体値より+10%
■ : 全体値より-10%

Q18 あなたは、日本の古紙利用率は全体でだいたい何%と思いますか。[SA]

全体の約4割が「30%未満」と推測

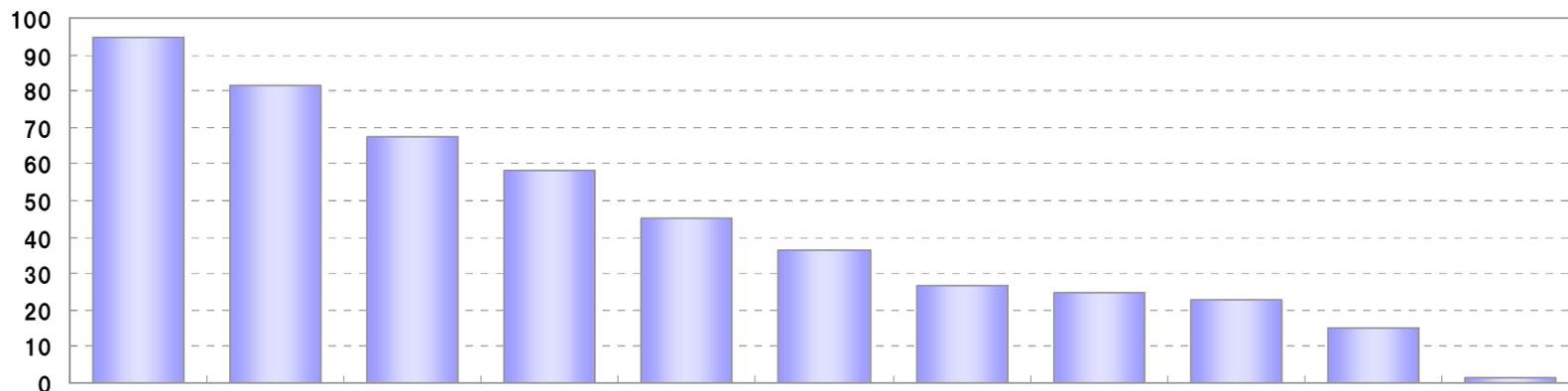
- ◆男女間の差はあまり見られない。
- ◆男女とも年齢が高くなるにつれ「30%未満」比率が高くなる傾向。
- ◆女性50代は、半数以上が「30%未満」と回答した。男性30代、50代も半数近く回答した。一方、10代は「30%」「40%」などの回答がやや多く出ている。



Q19 あなたは、リサイクルと聞いて何をイメージしますか。あてはまるものをいくつでもお選び下さい。[MA]

「ペットボトル」が90%超で最多、「紙」は4番目

- ◆ 男女別では上位の「ペットボトル」～「紙」まで同順位となっているが、いずれも男性より女性の回答率が上回った。
- ◆ 属性別では男性30代が上位の「缶」～「プラスチック」で平均値を10ポイント以上下回っている。
- ◆ 「紙」の回答は男女とも50代以上で高い数値が出ている。



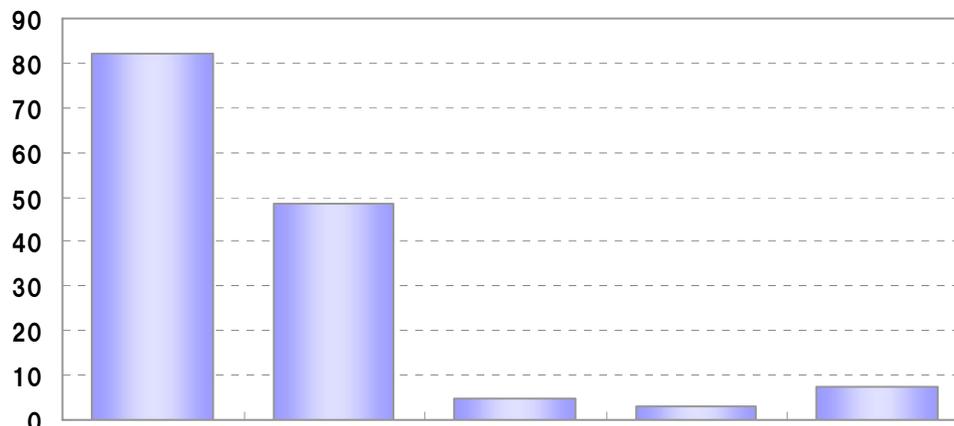
		サンプル数	ペットボトル	缶	瓶	紙	プラスチック	電化製品	鉄	衣料品	電池	タイヤ	その他
全体		1000	94.9	81.5	67.4	58.3	45.0	36.6	26.7	24.6	23.0	15.1	1.4
性別	男性	500	91.6	76.2	61.6	54.4	37.8	38.2	31.8	17.6	21.6	15.4	0.8
	女性	500	98.2	86.8	73.2	62.2	52.2	35.0	21.6	31.6	24.4	14.8	2.0
性別×年代	男性:15～19歳	100	95.0	76.0	60.0	50.0	39.0	36.0	14.0	17.0	20.0	4.0	-
	男性:20代	100	91.0	81.0	58.0	52.0	37.0	33.0	24.0	19.0	29.0	20.0	-
	男性:30代	100	91.0	64.0	55.0	43.0	32.0	36.0	29.0	17.0	20.0	12.0	1.0
	男性:40代	100	88.0	80.0	65.0	56.0	32.0	31.0	40.0	12.0	14.0	12.0	3.0
	男性:50代以上	100	93.0	80.0	70.0	71.0	49.0	55.0	52.0	23.0	25.0	29.0	-
	女性:15～19歳	100	97.0	81.0	58.0	49.0	51.0	24.0	10.0	30.0	23.0	5.0	1.0
	女性:20代	100	98.0	90.0	76.0	61.0	49.0	35.0	14.0	26.0	25.0	19.0	4.0
	女性:30代	100	99.0	88.0	80.0	65.0	50.0	39.0	28.0	33.0	30.0	18.0	2.0
	女性:40代	100	100.0	86.0	77.0	60.0	49.0	32.0	27.0	33.0	22.0	12.0	1.0
	女性:50代以上	100	97.0	89.0	75.0	76.0	62.0	45.0	29.0	36.0	22.0	20.0	2.0

:全体値より+10%
 :全体値より-10%

Q20 あなたは、紙のリサイクルでどんなことをしていますか。あてはまるものをいくつでもお選び下さい。[MA]

分別回収の実行者が82.2%、「何もしない」が7.5%

- ◆ 分別回収、牛乳パック回収ともに男性より女性、若年層より中高年層の協力度が高い。特に女性50代の分別回収は96.0%という数値を記録した。
- ◆ 「何もしない」は男性10～20代が非常に高い状況にある。



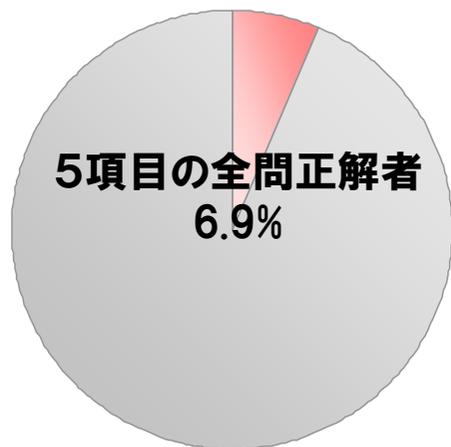
		サンプル数	分別回収 にしない 出す回数 を求め る割合	牛乳パック 回収の協 力の回数	分別回収 に別出し ない	紙面倒す の割合	特に何もし ない
全体		1000	82.2	48.5	5.0	3.2	7.5
性別	男性	500	78.4	39.8	6.4	3.8	10.8
	女性	500	86.0	57.2	3.6	2.6	4.2
性別×年代	男性:15～19歳	100	67.0	31.0	7.0	5.0	22.0
	男性:20代	100	62.0	27.0	7.0	6.0	22.0
	男性:30代	100	88.0	41.0	5.0	3.0	5.0
	男性:40代	100	83.0	46.0	9.0	2.0	2.0
	男性:50代以上	100	92.0	54.0	4.0	3.0	3.0
	女性:15～19歳	100	74.0	59.0	5.0	5.0	6.0
	女性:20代	100	83.0	53.0	4.0	3.0	6.0
	女性:30代	100	87.0	57.0	4.0	3.0	4.0
	女性:40代	100	90.0	54.0	4.0	2.0	3.0
	女性:50代以上	100	96.0	63.0	1.0	-	2.0

■ :全体値より+10%
■ :全体値より-10%

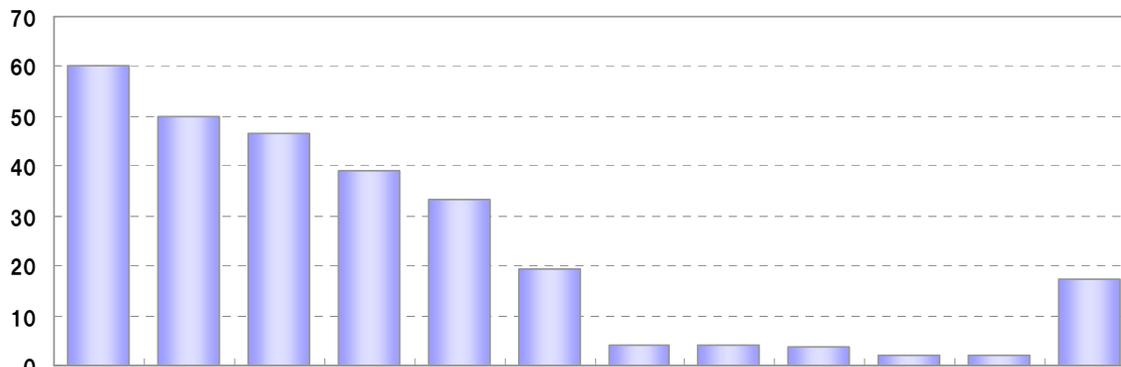
Q21 次の中で、あなたが古紙として再利用できないと思うものはありますか。あてはまるものをいくつでもお選び下さい。[MA]

リサイクル不可5項目の全問正解者は6.9%

- ◆ 5項目を過不足なく回答できたのは6.9%にとどまった。
- ◆ 「再利用できないものはない」の回答者が男性が女性より約7ポイント高い影響からか、5項目の各正解者はいずれも女性の方が上回っている。
- ◆ 全体的に中高年層になるほど各5項目の回答が高くなる傾向があり、10代は男女ともすべてで全体値を下回った。



※再利用できないもの＝
「レシートやFAXの感熱紙」
「ノーカーボン紙」
「写真（印画紙）」
「ビニール加工されたハガキ」
「フィルムがついている封筒」
の5つのみを回答した人



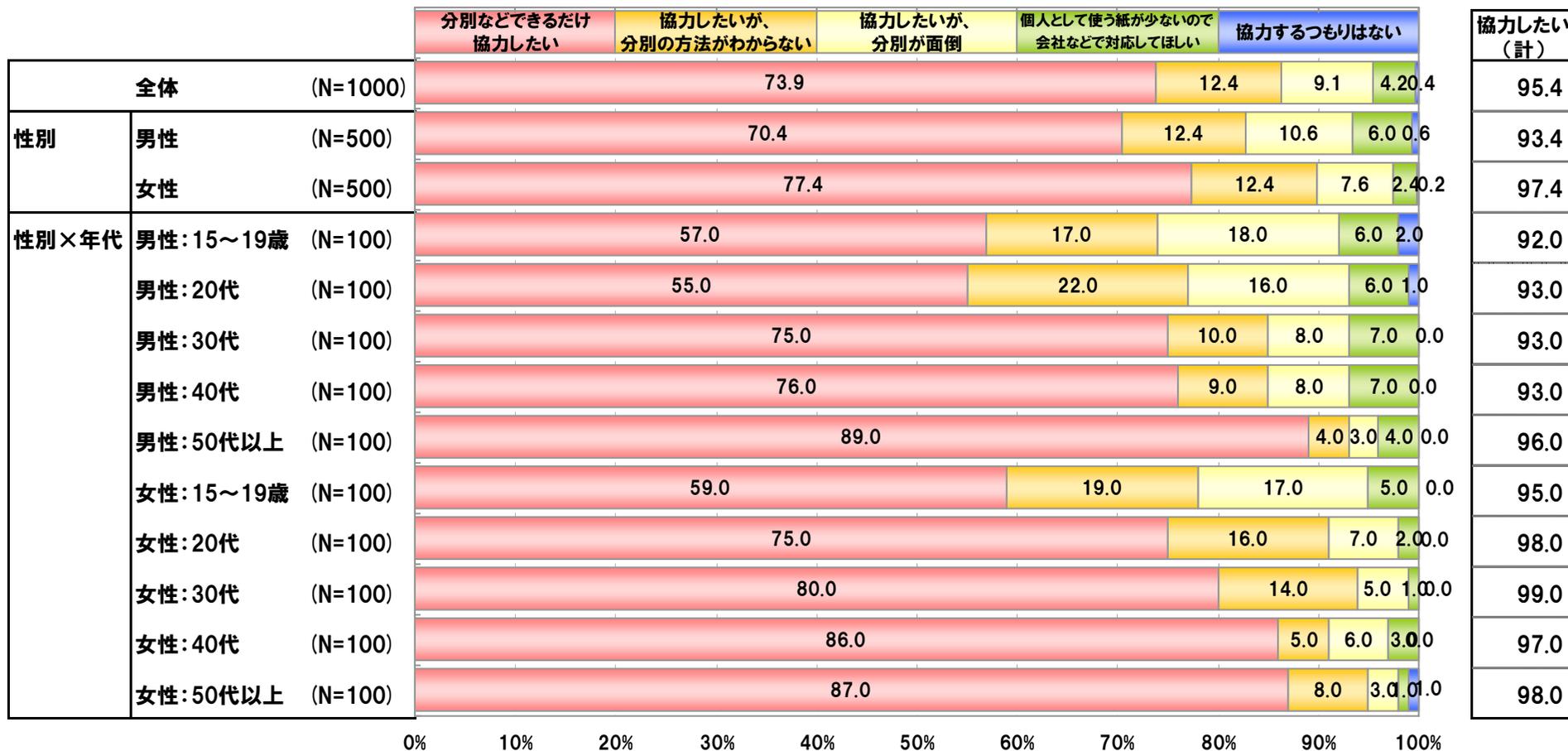
	サンプル数	再生紙	ビニール加工されたハガキ	フィルムがついている封筒	写真（印画紙）	レシートやFAXの感熱紙	ノーカーボン紙（複写用紙）	お菓子などの包装紙	コピー用紙	雑誌	新聞紙	ダンボール	牛乳パック	再利用できないものはない
全体	1000	60.0	49.9	46.5	39.2	33.2	19.3	4.2	4.0	3.7	2.2	1.9	17.4	
性別	男性	500	54.8	48.2	42.2	36.4	31.4	18.2	4.4	5.0	5.6	3.4	2.4	21.0
	女性	500	65.2	51.6	50.8	42.0	35.0	20.4	4.0	3.0	1.8	1.0	1.4	13.8
性別×年代	男性:15～19歳	100	44.0	43.0	45.0	31.0	23.0	25.0	5.0	7.0	9.0	2.0	2.0	19.0
	男性:20代	100	51.0	49.0	44.0	39.0	28.0	17.0	5.0	4.0	7.0	6.0	2.0	23.0
	男性:30代	100	61.0	49.0	40.0	32.0	28.0	18.0	4.0	2.0	4.0	4.0	3.0	19.0
	男性:40代	100	62.0	49.0	42.0	41.0	39.0	14.0	4.0	4.0	3.0	3.0	2.0	19.0
	男性:50代以上	100	56.0	51.0	40.0	39.0	39.0	17.0	4.0	8.0	5.0	2.0	3.0	25.0
	女性:15～19歳	100	56.0	38.0	43.0	29.0	27.0	29.0	4.0	5.0	2.0	1.0	1.0	18.0
	女性:20代	100	59.0	47.0	49.0	44.0	32.0	18.0	2.0	1.0	1.0	-	-	15.0
	女性:30代	100	71.0	57.0	53.0	42.0	35.0	20.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	10.0
	女性:40代	100	69.0	57.0	52.0	48.0	38.0	18.0	4.0	5.0	4.0	2.0	4.0	11.0
	女性:50代以上	100	71.0	59.0	57.0	47.0	43.0	17.0	9.0	3.0	1.0	1.0	1.0	15.0

■ :全体値より+10%
■ :全体値より-10%

Q22 あなたは、紙のリサイクルについてどのように考えていますか。[SA]

95.4%が協力の意思あり。ただし若年層は情報・モチベーション不足の傾向

- ◆ 「できるだけ協力したい」は男性より女性が7ポイント高い。
- ◆ 10代男女、20代男性は「分別方法がわからない」「分別が面倒」の合計が35%以上と高く、情報不足と実行への意識が不足している傾向が見られる。
- ◆ 「協力するつもりはない」は0.4%にとどまった。



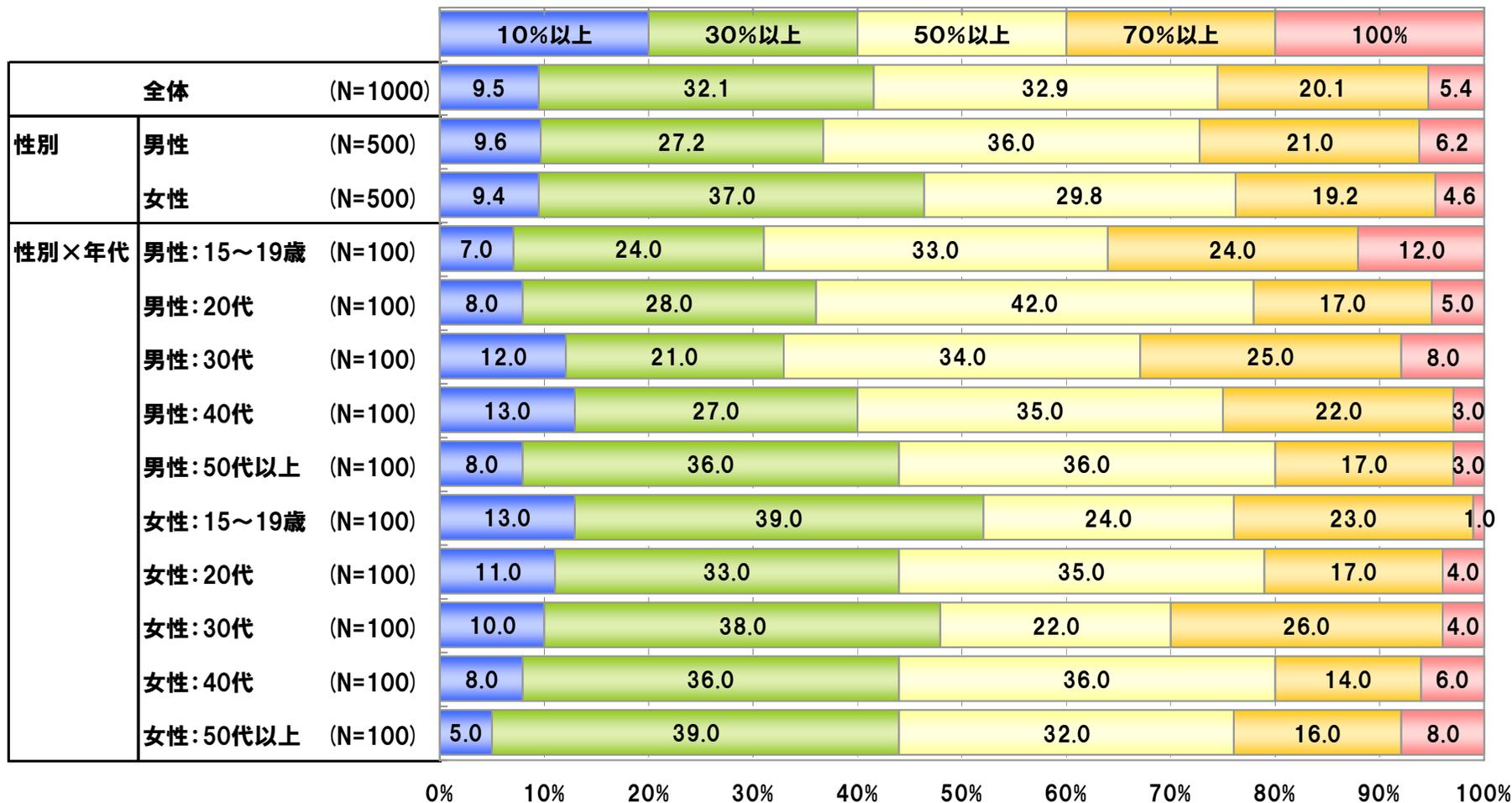
フリーアンサー（代表的事由）

「分別・回収」	「再生紙の利用」	「紙使用量の削減」	「個人の意識」	「ペーパーレス化」
<p>地域のリサイクルのやり方に従って、きちんと分別してリサイクルするように気をつける(10代・女性)</p> <p>新聞、雑誌、ダンボール、牛乳パックなどを分別し、リサイクル業者に渡すようにしている(50代以上・男性)</p> <p>行政で取決められた分別方法は最低限のマナーとして、積極的に協力すべきであると思います(50代以上・女性)</p> <p>自治体で回収していないので、協力したくても協力できない。特に、お菓子の箱など、捨てるのはもったいないと思いながらもリサイクルの回収を身近で行っていないので、燃えるゴミ扱いになっています(20代・女性)</p> <p>こまめな分別。フィルムをはがすなど(50代以上・女性)</p>	<p>使用する紙は出来る限り古紙配合のリサイクル品を購入する(30代・男性)</p> <p>真っ白い紙にこだわらない。はがきなどは色つきでもいい。紙は紙で、種類によって分けて回収して欲しい(50代以上・女性)</p> <p>メモ用紙は再生紙と広告の裏側と決めています(50代以上・女性)</p> <p>価格が少しぐらい高いならできるだけ再生紙を使用する(30代・女性)</p> <p>トイレットペーパーなどは古紙混入率の高いものを使う(40代・男性)</p> <p>古紙が利用されてる用紙は真っ白ではないが利用するには不便はないはずなので、消費者も白にこだわらずリサイクルを利用したい(40代・女性)</p>	<p>ちらしの裏やもらったプリントの裏をメモ帳にする。そうすれば、ノートをわざわざ買うことが少なくなると思う(10代・女性)</p> <p>キッチンペーパーやティッシュペーパーなどの使い捨ての紙類をなるべく使わない(20代・女性)</p> <p>何よりも、無駄な紙製品を使わない、過剰包装を避けるなどのことのほうが重要だと思っています(50代以上・女性)</p> <p>「全く使わない」ようにするのは不可能なので、「出来る限り使わない」ようにする(30代・女性)</p> <p>印刷はできるだけ両面印刷をする(30代・女性)</p> <p>書き損じの紙を安易に捨てず、消しゴムや修正テープ等で再び書ける状態にして再利用する(10代・男性)</p> <p>過剰包装を断る(40代・女性)</p>	<p>個人個人の気構え(10代・男性)</p> <p>個人の考えを改める活動をする(幼児教育から)(30代・男性)</p> <p>個人レベルでどのような取り組みができるのか、ということをもっと知らせて欲しい。そうすれば出来る範囲のことは積極的に取り組んで行きたい(40代・男性)</p> <p>日ごろからリサイクルに対する意識を高めること(10代・男性)</p> <p>古紙の色や品質にこだわらない・など意識の改革(40代・女性)</p> <p>紙を触るときに意識する そこからリサイクルが始まると思います(30代・男性)</p>	<p>パソコンを使い、ペーパーレスにする(50代以上・女性)</p> <p>メモ用紙の代わりにホワイトボードや携帯やパソコンのメモ機能を使用(20代・女性)</p> <p>電話代やクレジットカードの利用明細をパソコンで管理して郵送をやめる(40代・男性)</p>

Q24 あなたの考える「再生紙」とは、古紙がだいたい何%配合されている紙ですか。[SA]

「再生紙＝古紙配合率100%」と回答したのは5.4%

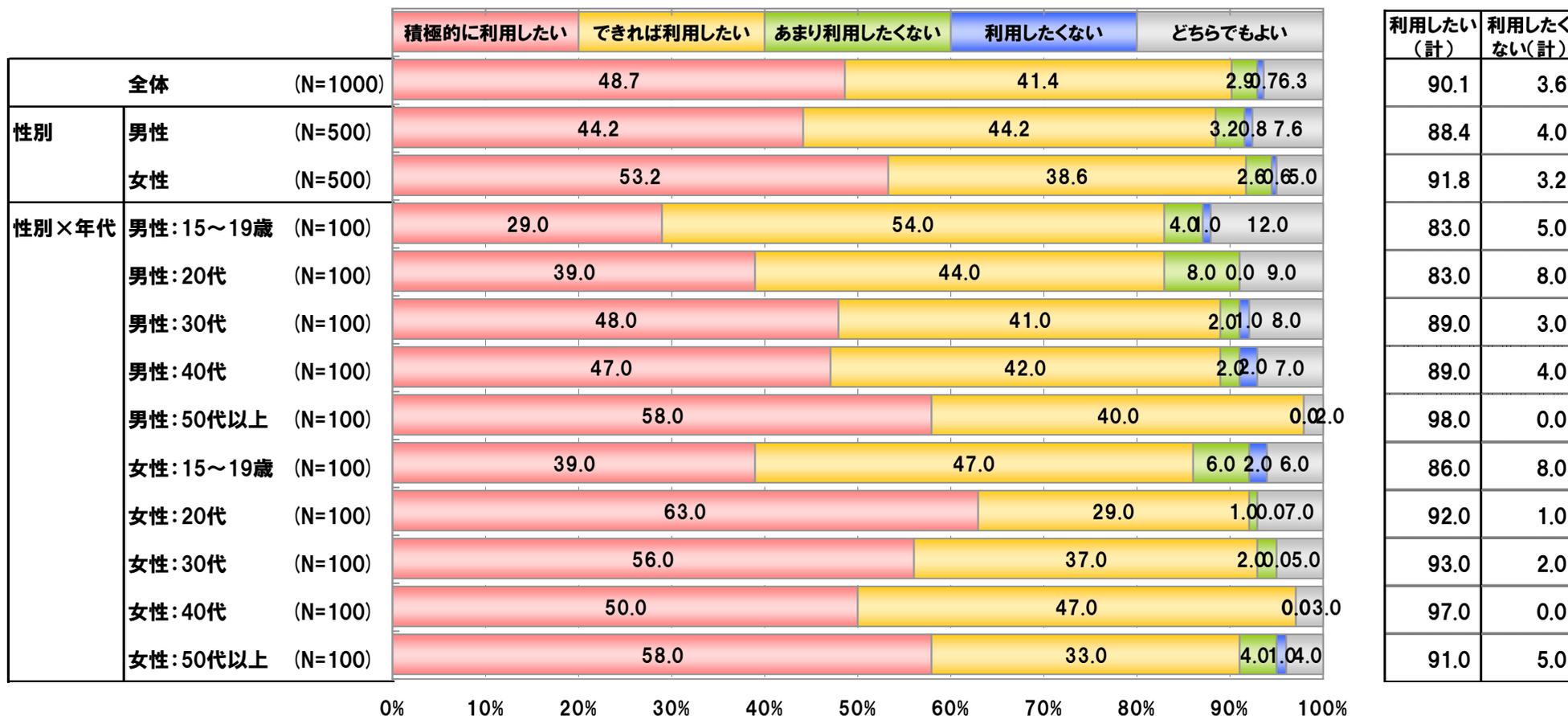
- ◆ 全体で見ると、「30%以上」「50%以上」がほぼ拮抗
- ◆ ただし男女別に見ると男性は50%以上、女性は30%以上が多い。
- ◆ 「70%以上」「100%」と高い比率を回答したのは男性10代に多く、3分の1を超えている。



Q25 あなたは、再生紙の利用についてどのようにお考えになりますか。[SA]

90.1%が「再生紙を積極的に利用したい」

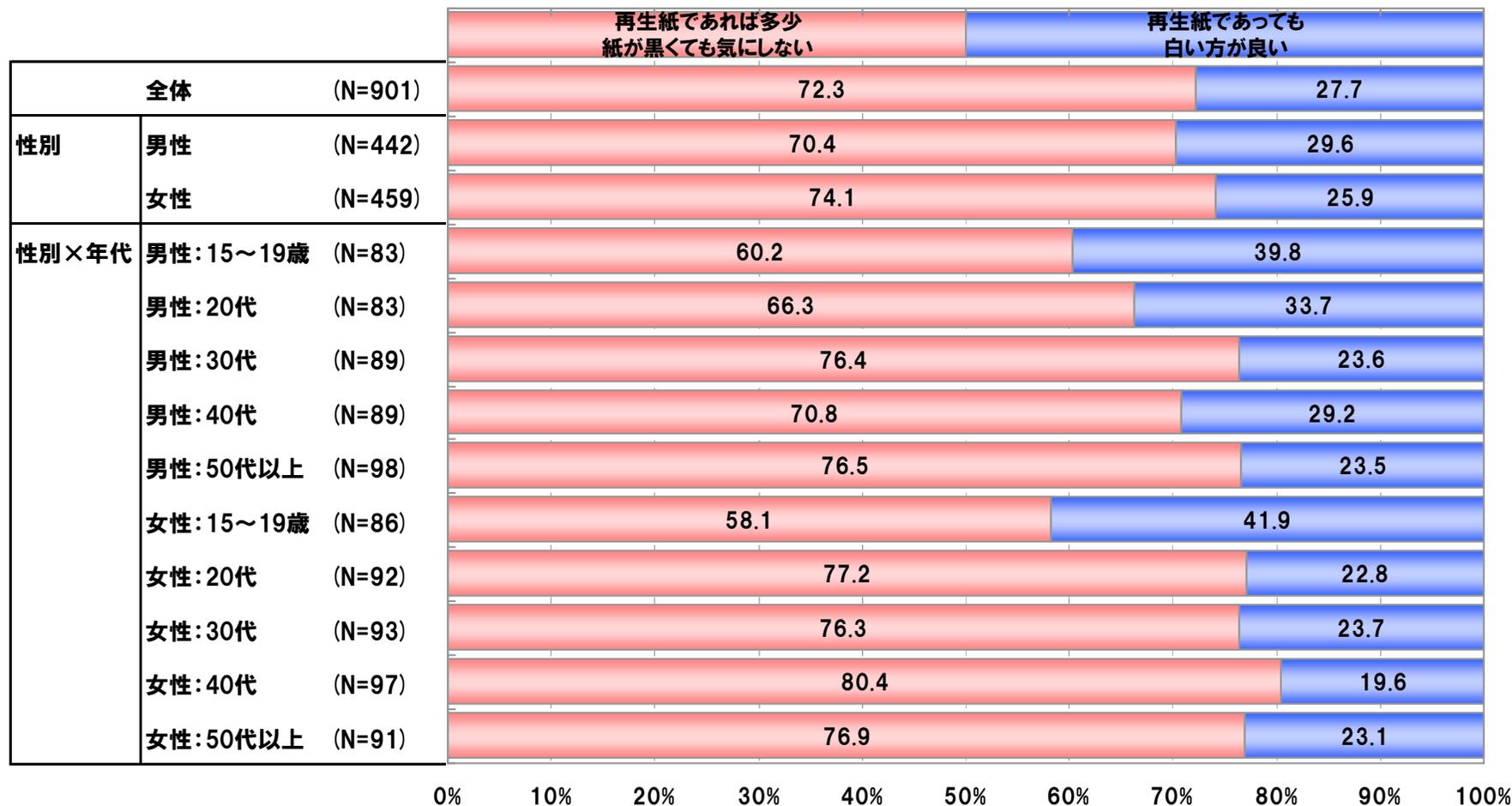
- ◆ 男女別では利用意向者に大きな差はないが、「積極的に利用したい」は女性が男性を9ポイント上回っている。
- ◆ 同様に、男女とも10代は「積極的」が低く、男性は年代が上がるに連れて上昇、女性は20代以上は高めに推移している。



Q26 あなたは再生紙を利用する上で、どのような考えをお持ちですか。[SA]

「黒くても気にしない」が72.3%

- ◆ 男女別では、わずかに女性のほうが「黒くても気にしない」が多くなっている。
- ◆ 年代で見ると、10代の「白い方が良い」の高さが突出しており、40%を超えている。
- ◆ 性別×年代で見ると女性40代が唯一「黒くても気にしない」が80%を上回っている。



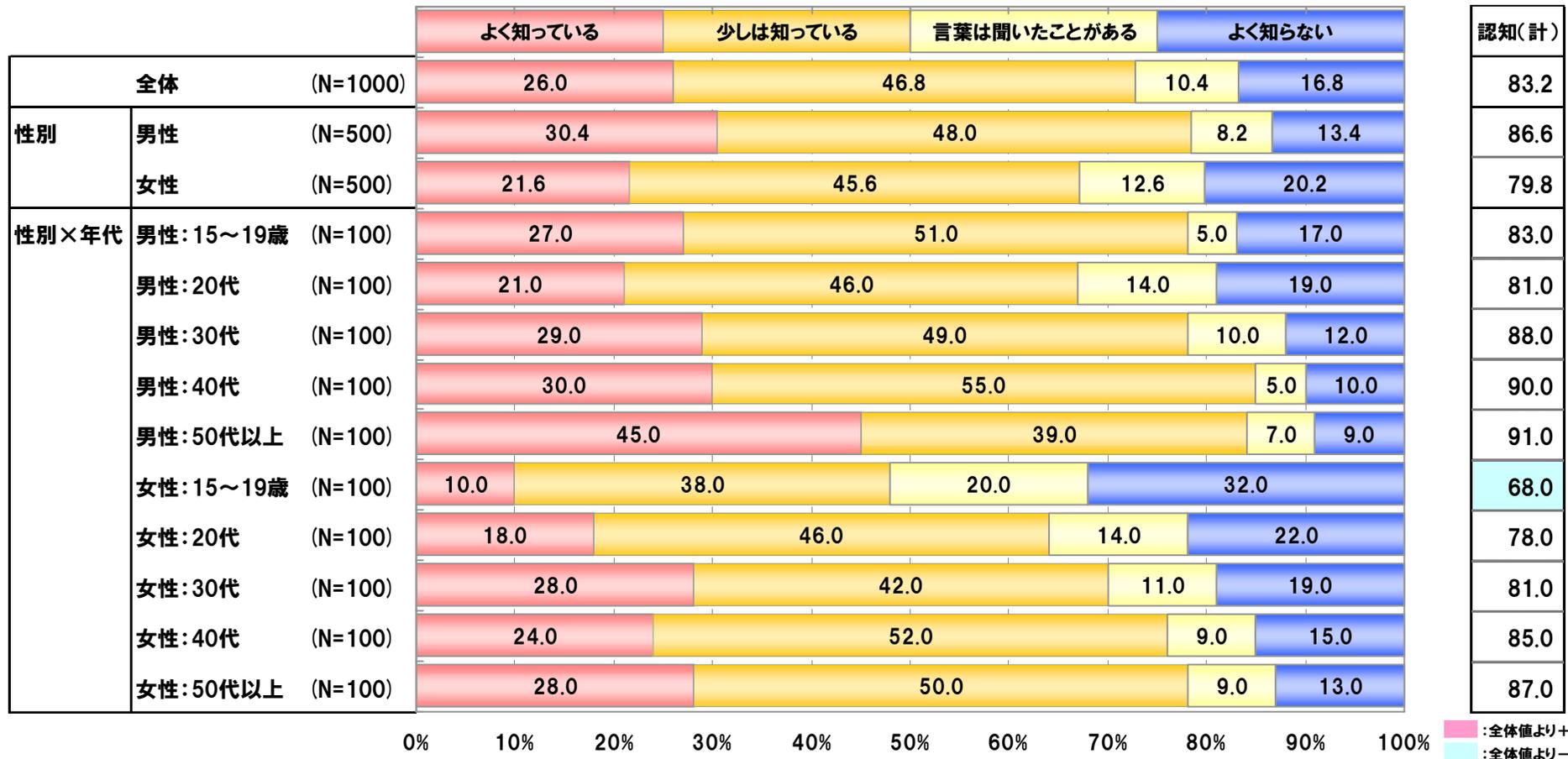
III. 調查結果詳細

III - iii. 古紙配合率偽裝問題

Q27 あなたは今年1月に起きた古紙配合率偽装の問題についてご存知でしたか。[SA]

偽装問題の認知率は83.2%

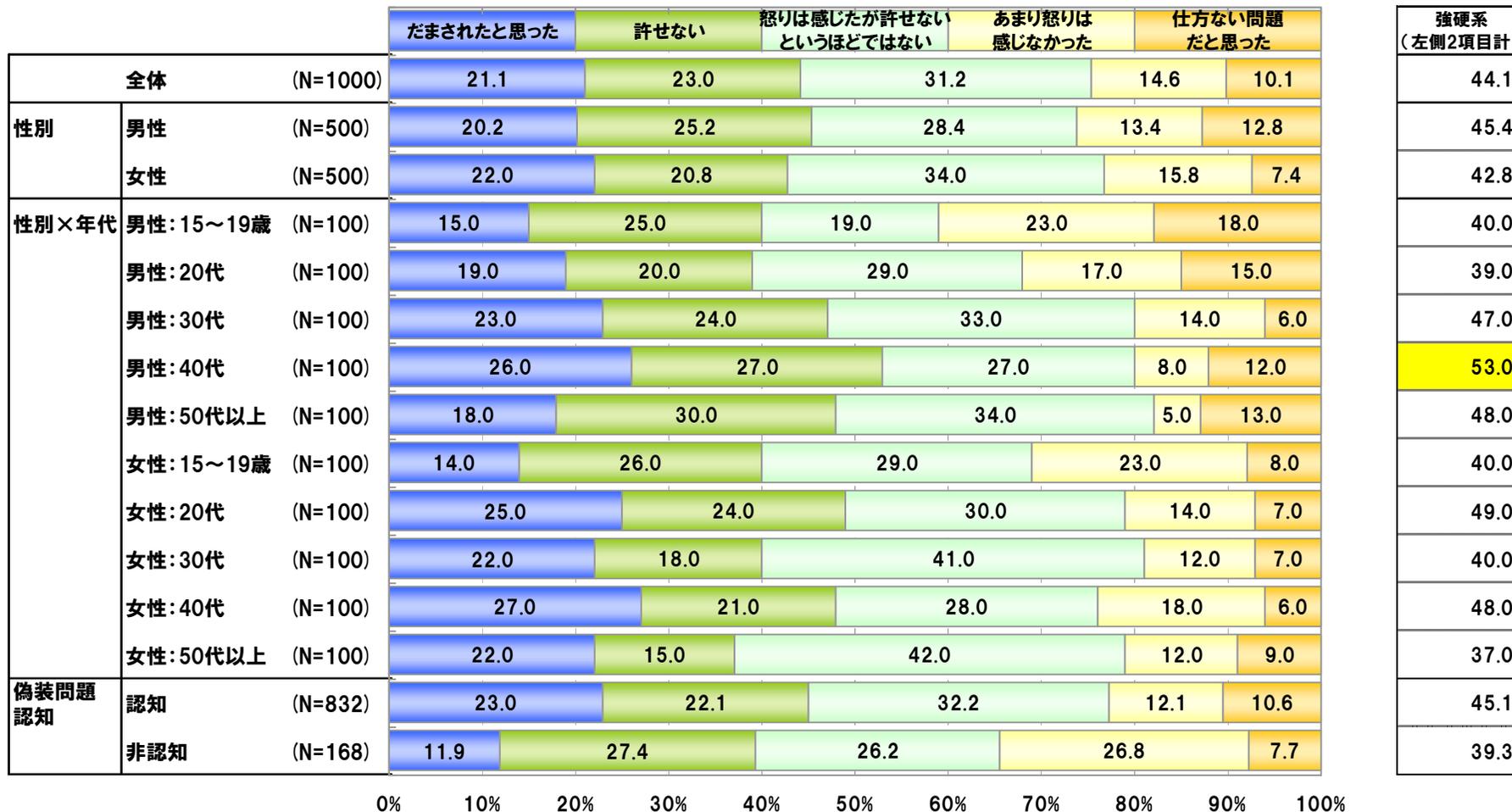
- ◆ 認知率は男性が女性より6.8ポイント上回った。
- ◆ 「よく知っている」は男性50代以上が半数近い一方、「よく知らない」は女性10代が唯一30%台を超えている。
- ◆ 年代が上がるにつれて認知率は少しずつ上がっていく傾向にある。



Q28 古紙配合率の偽装について、あなたはどのように感じられましたか。[SA]

「許せない」などの強硬派は44.1%

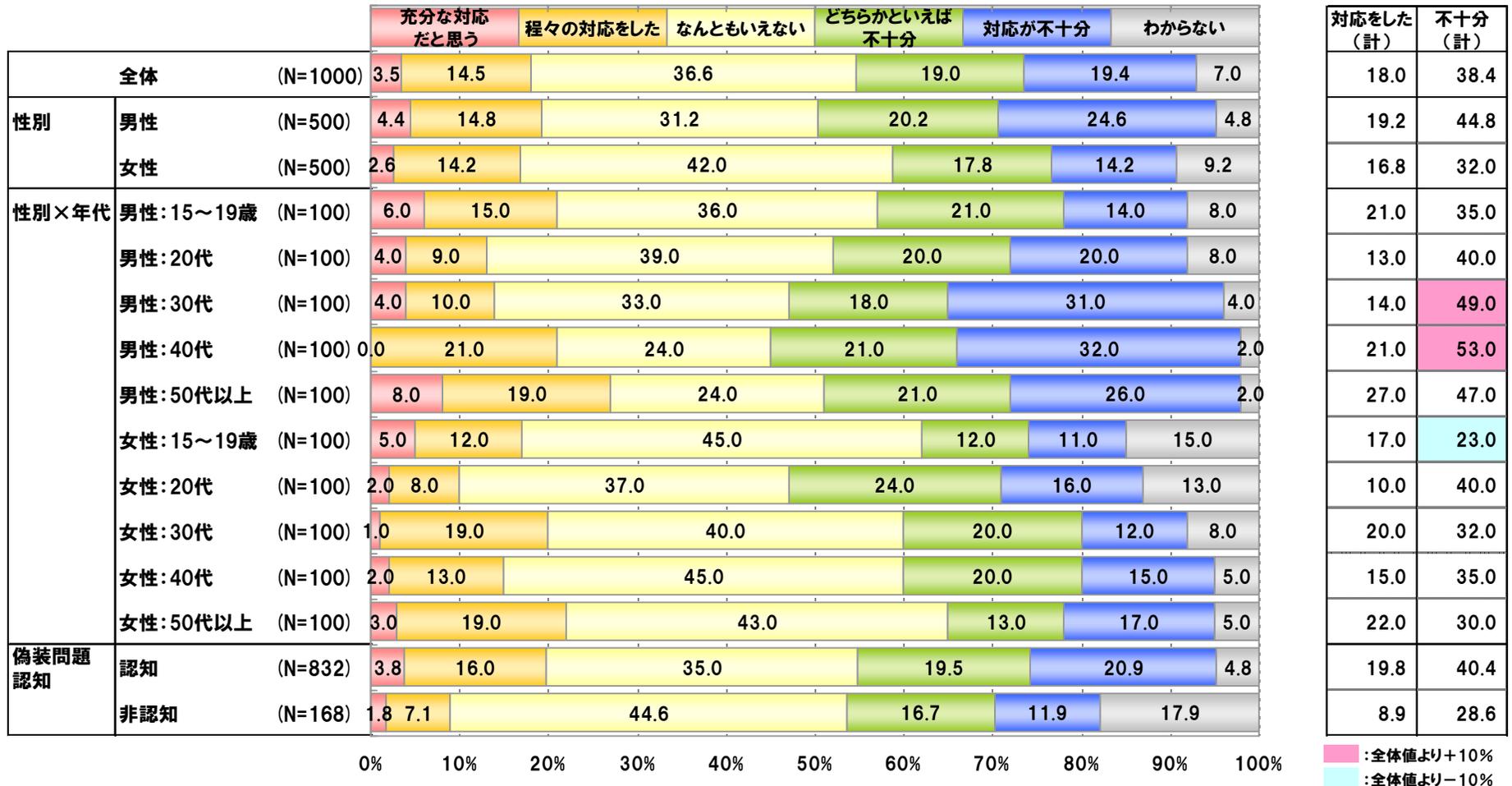
- ◆何らかの「怒り」を感じた回答者は、全体の75.3%。
- ◆男性40代の強硬派は、過半数を越える。
- ◆「許せない」は男性が4.4%高く、「許せないほどではない」は女性が5.6%高い。



Q29 この古紙偽装の問題で、偽装を行った製紙メーカーの対応についてはどのように感じられましたか。[SA]

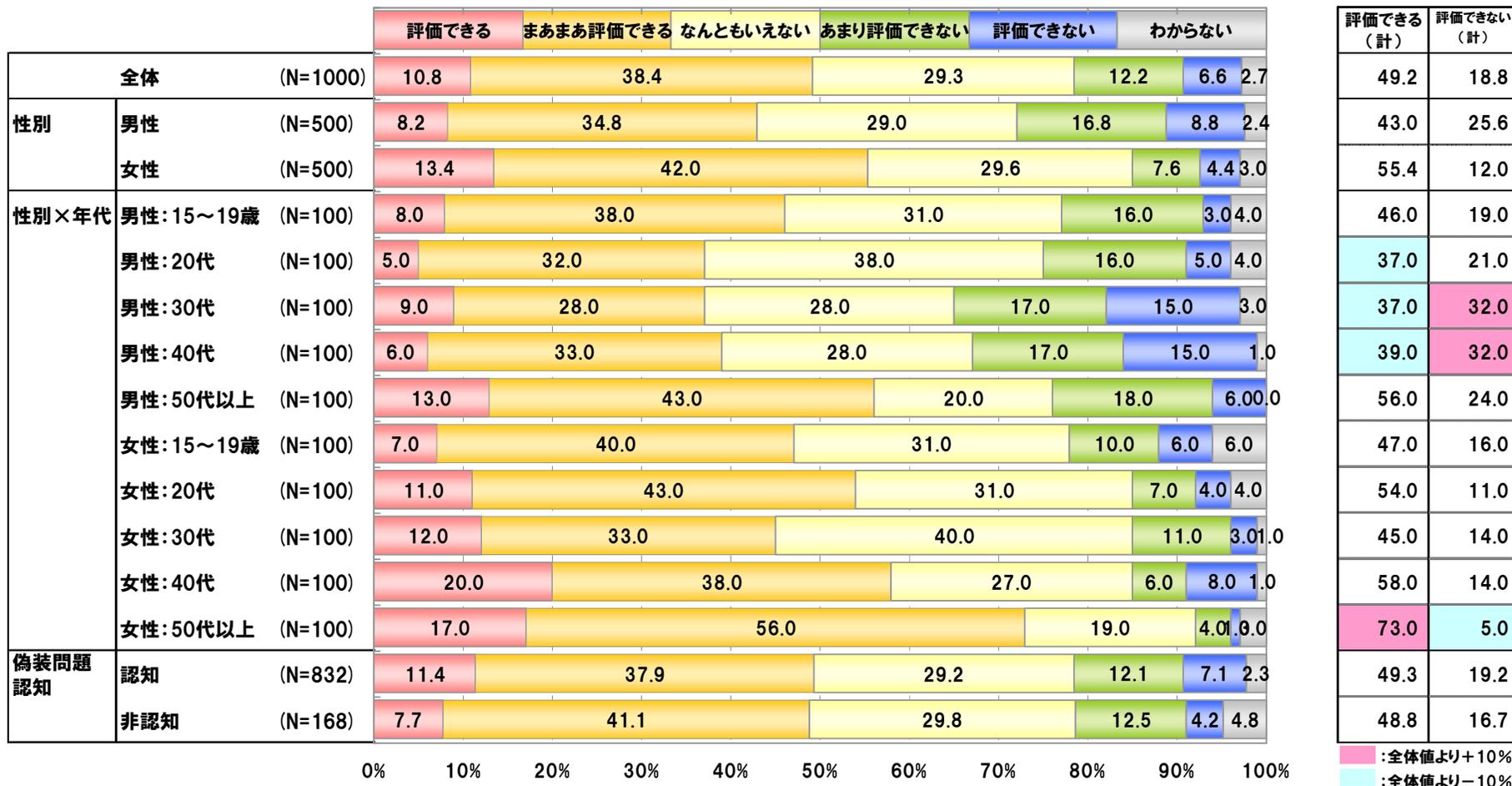
メーカー評価は18.0%、男性の方がより厳しい評価

- ◆ 男女別では、「不十分」の合計が男性の方が12.8ポイント上回っているが、「充分」「程々」の合計も男性が2.4ポイント高い。これは女性の「なんともいえない」「わからない」の合計が過半数を超えていることによる。
- ◆ 「不十分」の判断は男性30～40代に多かったが、50代以上は「充分」「程々」が最も高かった。



拠出金は約半数が評価。男性はやや辛い判断

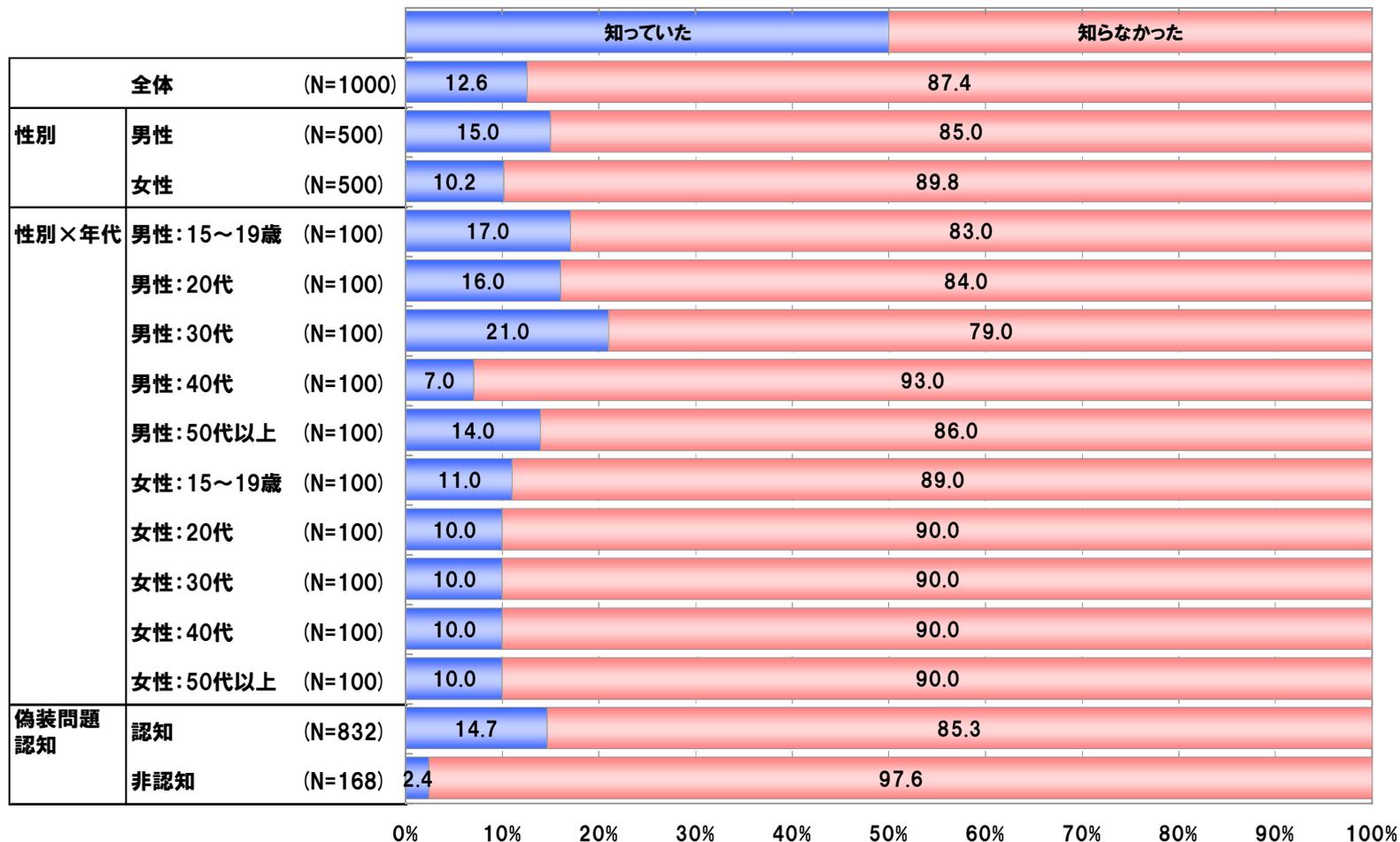
- ◆ 男女別に見ると「評価できる」「まあまあ評価できる」の合計を女性が12.4ポイント、「あまり評価できない」「評価できない」の合計は男性が13.6ポイント高い結果となり、男性がよりシビアに業界の動向を見ていることがうかがえる。
- ◆ 「評価できる」の合計は男性20～40代で全体値を大きく下回っている。30・40代で「評価できない」が高く出ているのに対し、20代は「なんともいえない」が多い。
- ◆ 男女とも50代以上が「評価できる」の計が最も高い。特に女性は73.0%と他を大きく引き離している。



Q31 7月1日から、再生紙の古紙配合率が実数で表示されることをあなたはご存知ですか。[SA]

配合率実数表示の認知率は12.6%

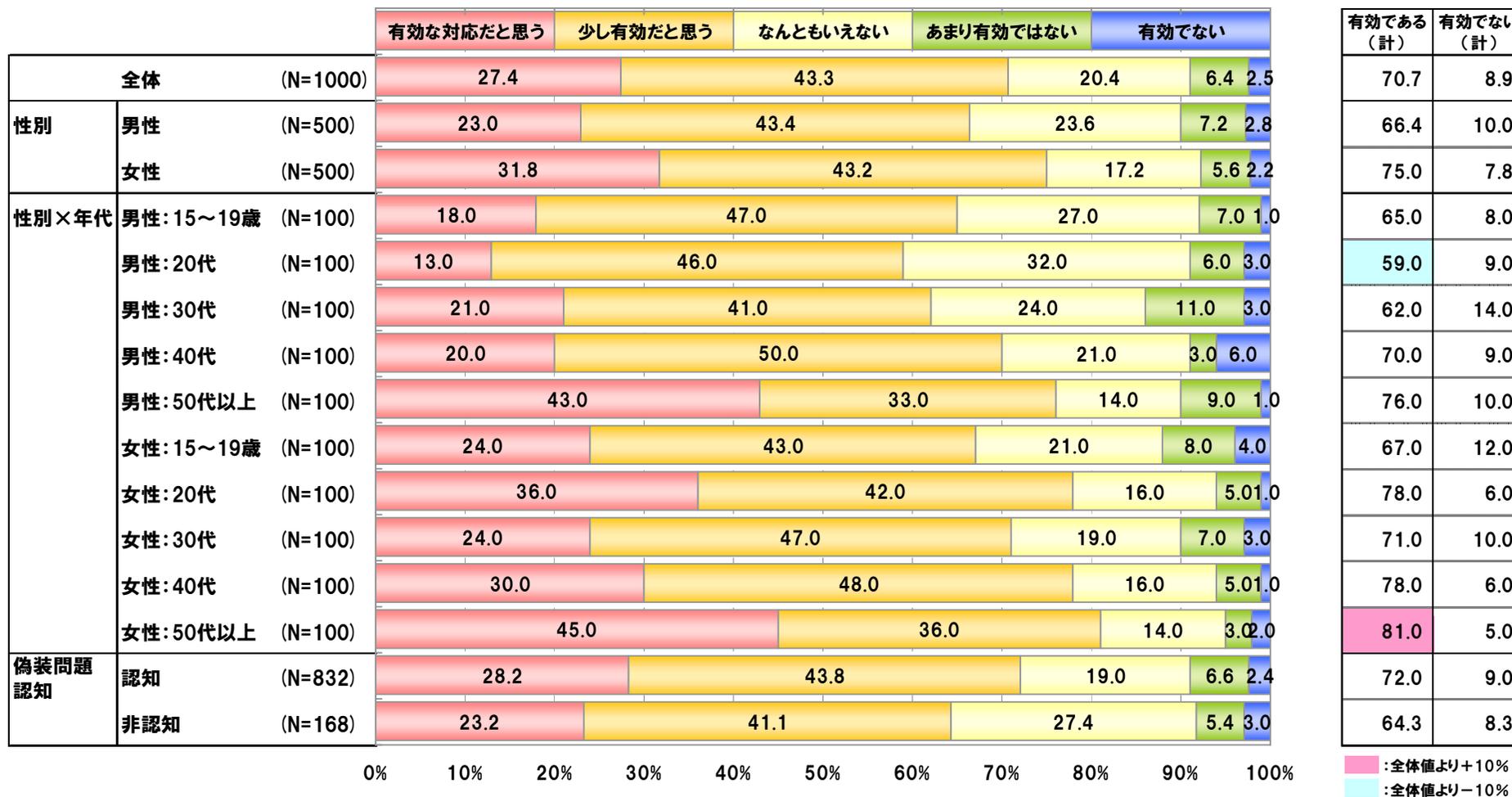
- ◆ 認知は男性が女性を4.8ポイント上回った。
- ◆ 性別×年代では男性30代が21.0%で最も高かったが、同40代は7.0%で最も低かった。
- ◆ 偽装問題の認知別で見ると、問題認知者と非認知者とで約6倍の開きが出た。



Q32 再生紙の古紙配合率を実数表示することを、あなたはどのようにお考えになりますか。[SA]

70.7%が「実数表示は有効」と評価

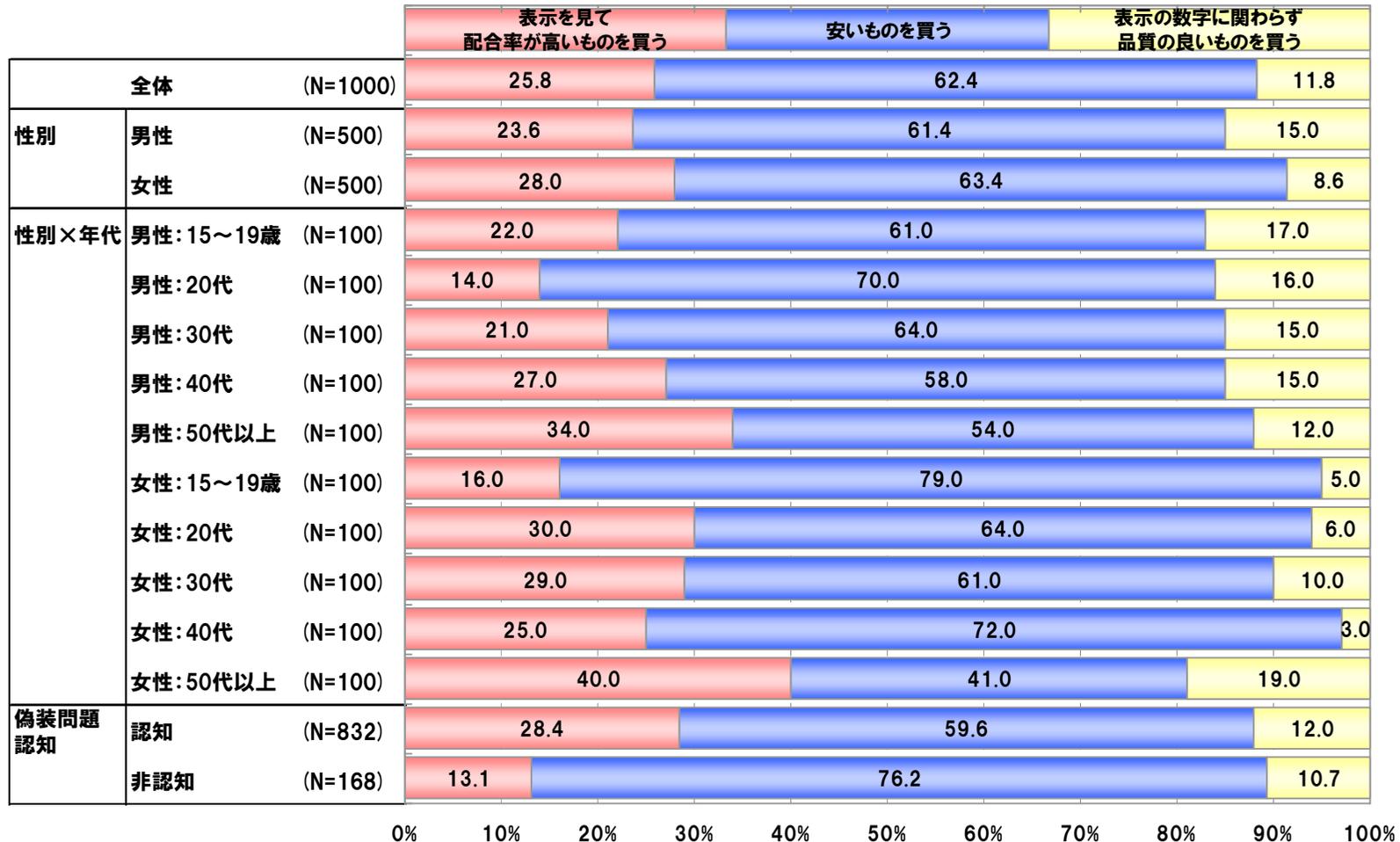
- ◆ 「有効」「少し有効」の合計は女性が男性より8.6ポイント上回っている。
- ◆ 年代別では男女とも50代以上が最も高く、特に女性では全体値を10ポイント以上超えている。一方、「有効」の合計が最も低かったのは男性20代、「あまり有効ではない」「有効でない」の合計が最も低かったのは男性30代となった。
- ◆ 偽装問題認知別では認知者の方が8ポイント近く「有効」の評価をしている。



Q33 古紙配合率の実数表示が導入された後、あなたの紙の選び方はどのようになりますか。[SA]

「安いものを買う」が6割以上。高年層ほど配合率を意識

- ◆ 女性は配合率を、男性は品質を重視する傾向が全体値より高い。
- ◆ 男女とも高年層ほど配合率を重視する傾向が高い。「安いものを買う」は男性では20代、女性では10代が最も高かった。
- ◆ 偽装問題認知別では、認知者の方が非認知者より倍以上配合率を意識するという結果になった。



Q34 古紙配合率偽装の再発防止には、どのようなことが有効だと思いますか。ご自由にお知らせ下さい。[FA]

フリーアンサー（代表的事由）

「監視・管理体制の強化」	「メーカーの対応」	「消費者側の意識」	その他
<p>第三者による監視体制を整えることを法律で義務化する(10代・男性)</p> <p>行政のチェック体制や、偽装を行った場合の厳罰をするべき(30代・女性)</p> <p>違反した企業から「違約金」を罰則化して「古紙再生基金」として運用する(30代・男性)</p> <p>JISマークのような信頼できる機関からの承認マークが欲しい(50代以上・男性)</p> <p>古紙を継続して配合しているメーカーには、補助がでるようにする。(40代・女性)</p> <p>コストがかかるから偽装するのでリサイクルに積極的に取り組んでいる企業には補助を出す(40代・女性)</p> <p>バージンパルプに課税することで古紙の利用を促す。あるいは、古紙配合商品の価格が安くなることで利用が促進される。もし配合比率を偽装した場合には、倫理問題ではなく脱税となるので、偽装抑止効果も大きいと思う。(50代以上・男性)</p>	<p>企業がやってる事なので、個々の会社の意識次第だと思う。企業意識が変わらなければ何をやっても意味はない(20代・女性)</p> <p>間に監督役になる企業を置く(10代・男性)</p> <p>マニフェストを作成させる(40代・女性)</p> <p>商品として無理な時ははっきり消費者に知らせたらいい(50代以上・女性)</p> <p>国民一人一人に対する紙のリサイクルに対する学習をバックアップする等、製紙会社自らがもっと力を入れて取り組む必要があると思う(50代以上・女性)</p> <p>偽造は用紙の製造会社がすることなので従業員からの情報を聞ける場があればいい(40代・女性)</p> <p>コンプライアンスの確立(40代・男性)</p> <p>企業の定期的なディスクロージャー(50代以上・男性)</p> <p>業界の実情に合わせた配合比率の検討。行政主導では業界の実情とかけ離れる恐れがあるので業界団体等が中心となって再生紙の定義等を検討する。(40代・男性)</p>	<p>そのメーカーにたいする不買運動(10代・男性)</p> <p>消費者の古紙に対する意識を変える。白いから良い、とか当たり前という考えを古紙の特徴を意識付けし、そちらを当たり前にする(40代・女性)</p> <p>紙に必要な以上の品質を求めないよう、消費者の意識を変えていく(10代・男性)</p> <p>国民一人一人がもう少し関心を持つことが必要である(50代以上・女性)</p> <p>消費者が環境より満足を得られる紙を求めない教育が先のように感じます(30代・男性)</p> <p>ある程度品質に目をつぶる世の中にならないと…。(30代・女性)</p> <p>古紙＝イメージが悪いという印象があるからまずその意識改革から始めるべき。そうすれば企業側の偽装も減ると思う。(20代・女性)</p>	<p>騙された感はあるが、配合率が高ければ別にリサイクルになっているのだから別に気にならない(10代・女性)</p> <p>環境保護にはコストがかかることが周知理解されることが重要(50代以上・男性)</p> <p>有効なことなどないと思う。どのようにしても同じ(30代・女性)</p> <p>色々な業界で偽装問題があるが、なくすのはすごく難しいと思う(20代・女性)</p> <p>国民全体が分からなければ良いという傾向なので、難しい(40代・女性)</p> <p>古紙のほうが品質が悪く値段が高いので仕方ない問題だと思う。(40代・男性)</p> <p>古紙の流通を高めることです。企業経営者をお願いしても無理でしょう。(40代・女性)</p> <p>この事件で、もう大丈夫だと思う(30代・女性)</p>